

# 大学構内で観察できる菌類

チャワンタケ目アミガサタケ科

腐生菌



## テンガイカブリタケ *Verpa digitaliformis*

- 《発生環境》 森林や草地の地上部
- 《発生時期》 5～6月
- 《大きさ》 5～10 cm
- 《毒性》 食不適
- 《観察難度》 ★★★★★

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

チャワンタケ目フクロシトネタケ科

腐生菌



## シャグマアミガサタケ *Gyromitra infula*

- 《発生環境》 森林の地上部
- 《発生時期》 5～6月
- 《大きさ》 5～10 cm
- 《毒性》 有毒(致死性)
- 《観察難度》 ★★★★★☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

チャワンタケ目チャワンタケ科

腐生菌



## オオチャワンタケ *Peziza vesiculosa*

- 《発生環境》 森林の地上部
- 《発生時期》 6～7月
- 《大きさ》 3～8 cm
- 《毒性》 食不適
- 《観察難度》 ★★★☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

# 大学構内で観察できる菌類

ビョウタケ目ビョウタケ科

腐生菌



## モエギビョウタケ *Bisporella sulfurina*

- 《発生環境》 腐朽した枝上
- 《発生時期》 7～9月
- 《大きさ》 0.1～0.2 cm
- 《毒性》 食不適
- 《観察難度》 ★★★☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

キンカクキン目ロクシヨウグサレキン科

腐生菌



## ロクシヨウグサレキン *Chlorociboria aeruginosa*

- 《発生環境》 広葉樹腐朽木上
- 《発生時期》 6～10月
- 《大きさ》 0.2～0.5 cm
- 《毒性》 食不適
- 《観察難度》 ★★★☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

ポタンタケ目 オフィオコルディセプス科

寄生菌



## オサムシタケ *Tilachlidiopsis nigra*

- 《発生環境》 オサムシを宿主とする
- 《発生時期》 8～9月
- 《大きさ》 2～7 cm
- 《毒性》 食不適
- 《観察難度》 ★★★★★

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

# 大学構内で観察できる菌類

ボタнтаケ目 オフィオコルディセプス科

寄生菌



写真宿主はクロスズメバチ

Photo by Mikoto Kaneko

## ハチタケ

*Ophiocordyceps sphecocephala*

- 《発生環境》 ハチ類を宿主とする
- 《発生時期》 8～9月
- 《大きさ》 4～10 cm
- 《毒性》 食不適
- 《観察難度》 ★★★★★

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

ボタнтаケ目ノムシタケ科

寄生菌



写真宿主はコエゾゼミ

Photo by Mikoto Kaneko

## ボーベリア菌

*Beauveria* sp.

- 《発生環境》 昆虫類の体表面
- 《発生時期》 5～10月
- 《大きさ》 -
- 《毒性》 食不適
- 《観察難度》 ★★★★★☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

ハエカビ目ハエカビ科

寄生菌



写真宿主はミカドフキバッタ

Photo by Mikoto Kaneko

## エントモファガ・グリリ

*Entomophaga grylli*

- 《発生環境》 バッタ類を宿主とする
- 《発生時期》 9～10月
- 《大きさ》 -
- 《毒性》 食不適
- 《観察難度》 ★★★★★☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

# 大学構内で観察できる地衣類・粘菌類

チャシブゴケ目ウメノキゴケ科



Photo by Mikoto Kaneko

## ウメノキゴケ

*Parmotrema tinctorum*

- 《発生環境》 樹幹や岩上
- 《大きさ》 5～25 cm
- 《備考》 葉状地衣類
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

チャシブゴケ目キゴケ科



Photo by Mikoto Kaneko

## オオキゴケ

*Stereocaulon sorediiferum*

- 《発生環境》 森林内の苔むした岩上
- 《大きさ》 2～7 cm
- 《備考》 樹状地衣類
- 《観察難度》 ★★★☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

ムラサキホコリ目ツノホコリ科



Photo by Mikoto Kaneko

## タマツノホコリ

*Ceratiomyxa fruticulosa*

- 《発生環境》 林内の腐朽木上
- 《大きさ》 0.5～0.8 cm
- 《備考》 粘菌類
- 《観察難度》 ★★★☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

# 大学構内で観察できる地衣類・粘菌類

モジホコリ目モジホコリ科



Photo by Mikoto Kaneko

## キフシスホコリ

*Fuligo septica flava*

- 《発生環境》 湿った枯死木やリター上
- 《大きさ》 0.5 ~ 0.8 cm
- 《備考》 粘菌類
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

コホコリ目ドロホコリ科



Photo by Mikoto Kaneko

## マメホコリ

*Lycogala epidendrum*

- 《発生環境》 森林内の湿った腐朽木上
- 《大きさ》 0.5 ~ 1 cm
- 《備考》 粘菌類
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

ムラサキホコリ目ムラサキホコリ科



Photo by Mikoto Kaneko

## ムラサキホコリ

*Stemonitis fusca*

- 《発生環境》 森林内の腐朽木上
- 《大きさ》 0.6 ~ 2 cm
- 《備考》 粘菌類
- 《観察難度》 ★★★☆☆

観察した場所

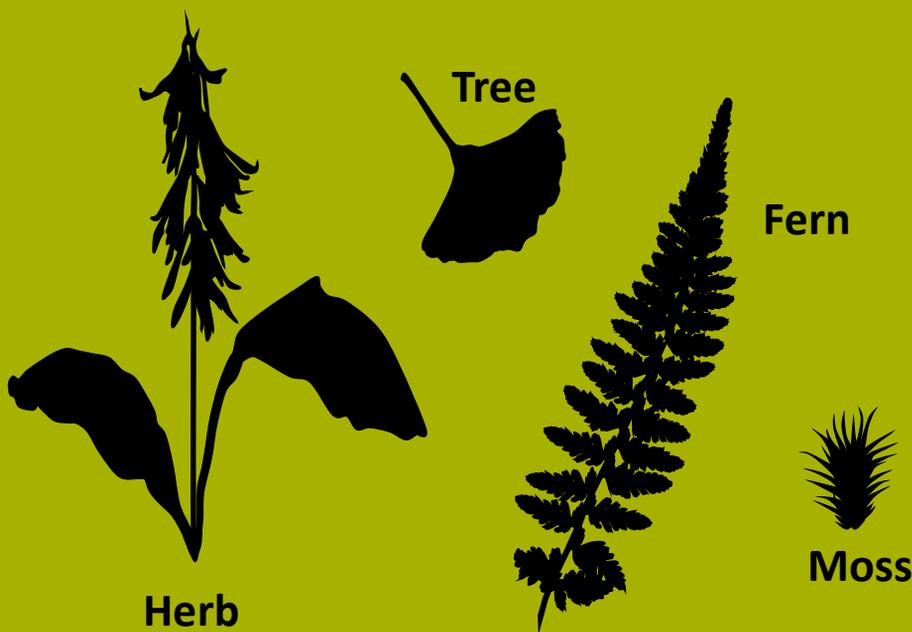
所見

観察日

年 月 日

# 酪農学園生物図鑑

## ～植物編～



植物編の生物解説では、植物毎の形態的特徴を以下のアイコンで補足的に説明しております。各アイコンが表す意味は以下に示す通りです。



単葉



掌状裂



羽状裂



針形葉・線形葉



鱗状葉



数種類の形態の葉を付ける場合



奇数羽状複葉



三出複葉



掌状複葉



鳥足状複葉



再複葉

この場合：3回三出複葉



対生・輪生



互生



ロゼット



全縁



鋸歯



全縁と鋸歯がある



草本



木本



蔓性

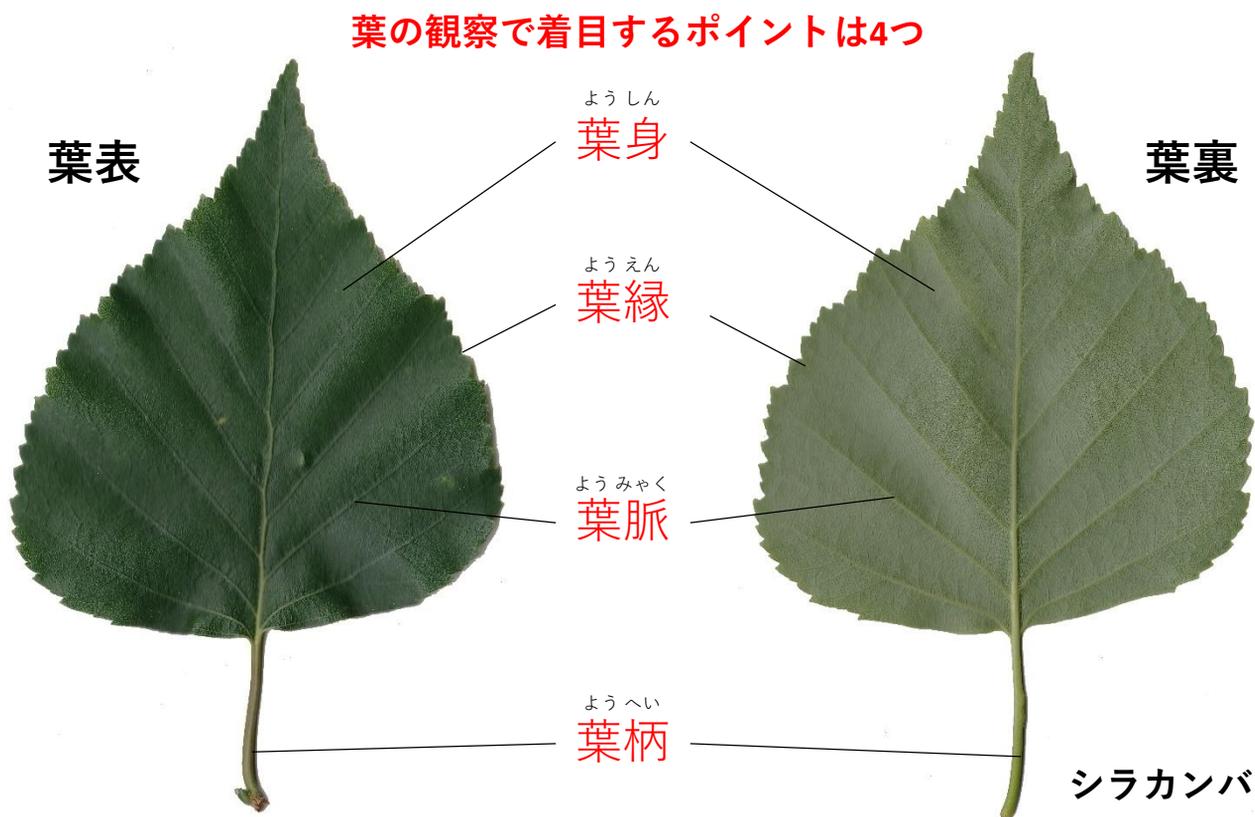


匍匐性

# 植物に関する基礎知識

## 葉に関する用語

### I. 葉を見分ける際の着眼点



**葉身** . . . 葉の主要となる部分で、一般的に平らに広がる。

#### 主な着眼点

葉の大きさ、葉質（厚さや硬さ）、葉の付属物（粉粒、短毛etc.）  
葉の形（線形・楕円形・倒卵形・腎形etc.）  
葉の先端（円頭・凹頭・凸頭・尾状etc.）  
葉の基部（楔形・心形・切形・耳形etc.）

**葉縁** . . . 読んで字の如く、葉の縁の部分。

#### 主な着眼点

鋸歯の有無や形（全縁・重鋸歯・鈍鋸歯・波状鋸歯etc.）

**葉脈** . . . 葉の表面に浮き出ている、中に維管束が通う部分。

主な着眼点

脈の伸び方や広がる方向（網状脈・平行脈）

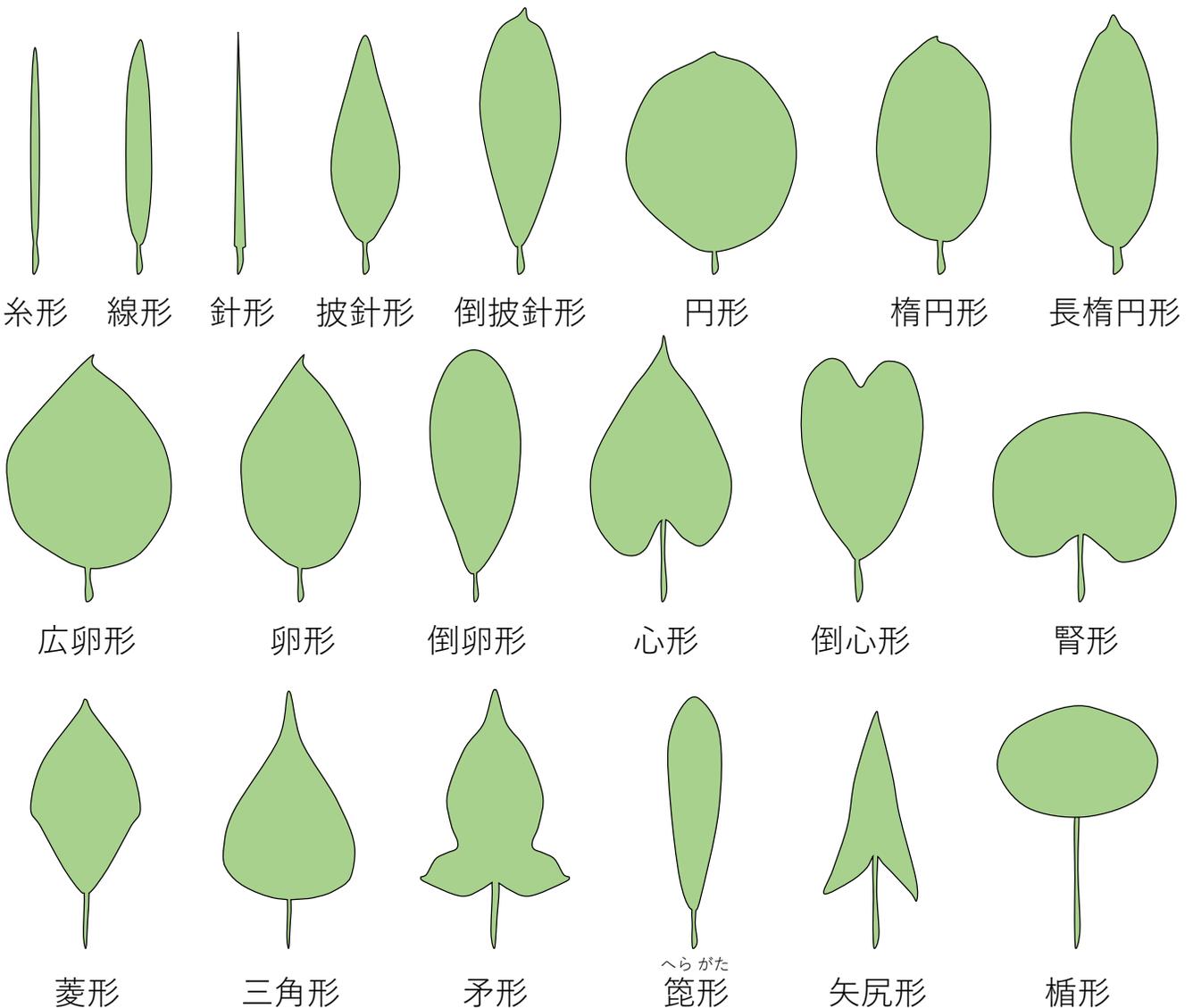
**葉柄** . . . 葉身を茎（枝）へと繋げている部分。

主な着眼点

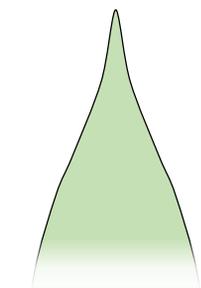
長さや色合い、中途の付属物（蜜腺etc.）

## Ⅱ. 主な葉形と呼称

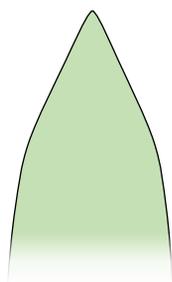
### Ⅱ-1. 葉身の形



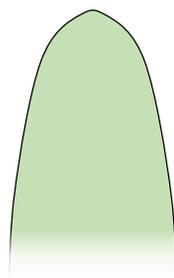
## II-2.葉の先端の形



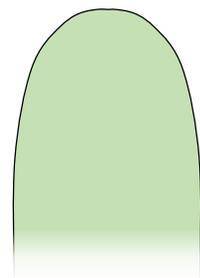
鋭尖頭



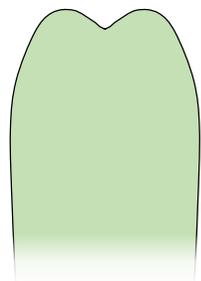
鋭頭



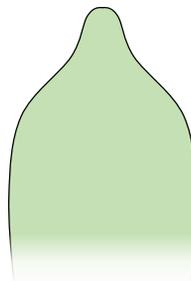
鈍頭



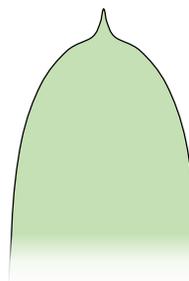
円頭



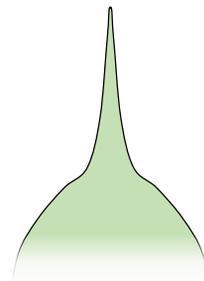
凹頭



凸頭



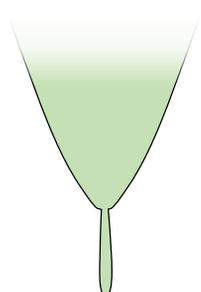
円頭凸端



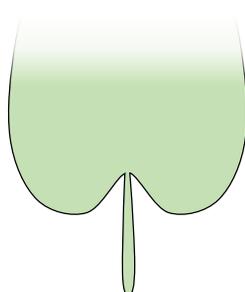
尾状

## II-3.基部の形

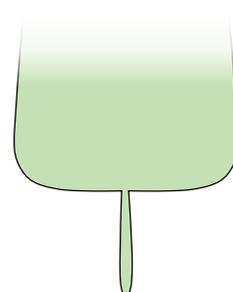
葉身の下端（葉柄に接する部分）を<sup>きぶ</sup>基部と呼ぶ。<sup>ようきやく</sup>葉脚と呼ぶこともある。



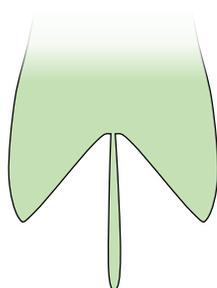
楔形



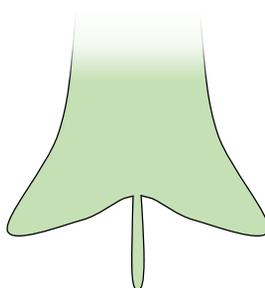
心形



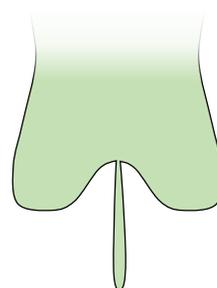
切形



矢尻形



矛形



耳形

図鑑によっては、心形などの形は「基部が<sup>わんにゆう</sup>湾入する」と表記することもある。

### Ⅲ.単葉と複葉

葉身を構成する葉数により2通りに大別する。

たんよう

**単葉**

- ・・・ 葉身が一枚から成る葉。  
ex.シラカンバ, ミズナラ, ミズキ, ハルニレ

ふくよう

**複葉**

- ・・・ 葉身が複数枚の小葉から成る葉。  
ex.ナナカマド, ツタウルシ, コシアブラ, タラノキ

#### Ⅲ-1.複葉の造り



**小葉**

- ・・・ 複葉を構成する一枚一枚の葉。

**側小葉**

- ・・・ 羽状複葉において左右に展開する小葉。

**頂小葉**

- ・・・ 羽状複葉において先端に展開する小葉。この小葉があると奇数羽状複葉となり、欠く場合は偶数羽状複葉となる。

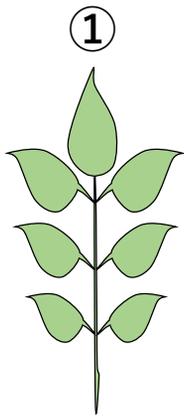
**葉軸**

- ・・・ 小葉が繋がる軸部。通常の葉の主脈（中肋）にあたる。

**小葉柄**

- ・・・ 小葉を葉軸へと繋げている部分。

## Ⅲ-2.複葉のタイプ



きすうじょうふくよう

### ① 奇数羽状複葉

・・・小葉が対に生じ、先端は1枚。

ex. ナナカマド, オニグルミ, ニワウルシ, キハダ

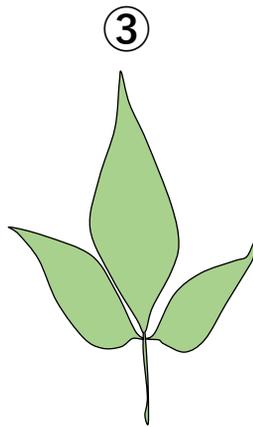


ぐうすうじょうふくよう

### ② 偶数羽状複葉

・・・小葉が対に生じ、先端は2枚。

ex. サイカチ, ムレスズメ, クサネム, シナサワグルミ

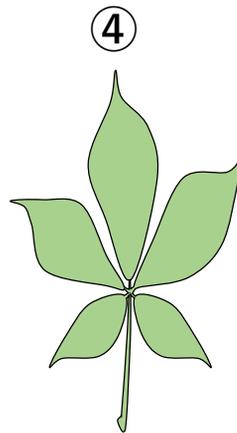


さんしゅつふくよう

### ③ 三出複葉

・・・一か所から小葉が3枚生じる。

ex. ツタウルシ, シロツメクサ, ミツデカエデ

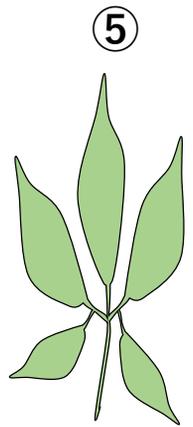


しょうじょうふくよう

### ④ 掌状複葉

・・・一か所から小葉が3枚以上生じる。

ex. トチノキ, コシアブラ, ヒメウコギ



とりあしじょうふくよう

### ⑤ 鳥足状複葉

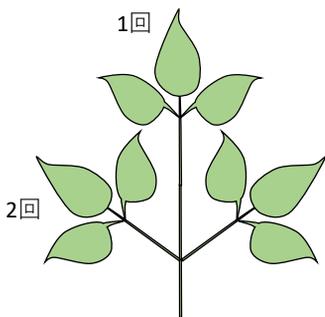
・・・掌状複葉の側小葉の小葉柄が分枝し、そこに小葉が生じる。

ex. ヤブガラシ, アマチャヅル

### さいふくよう 再複葉

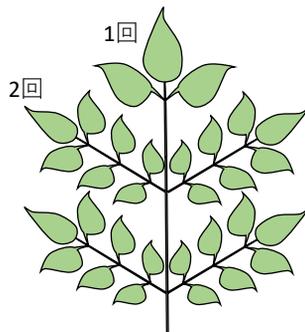
・・・三出や羽状複葉などにおいて小葉が更に複葉となるもの。  
複葉の展開数により **二回複葉**・**三回複葉**などと呼ぶ。

## 代表的な再複葉のタイプ



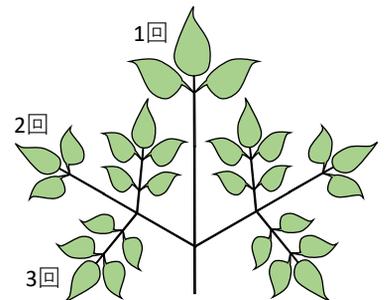
### 二回三出複葉

ex. ヤマシャクヤク



### 二回奇数羽状複葉

ex. タラノキ



### 三回奇数羽状複葉

ex. センダン, ワラビ

## IV.葉縁の形

葉縁の形状は以下の2通りに大別することができる。

ぎよし  
**鋸歯**

・・・ 葉縁にあるギザギザの切れ込み。

ex. シラカンバ, ミズナラ, ハルニレ, ナナカマド, ヤマモミジ

ぜんえん  
**全縁**

・・・ 鋸歯を有さない葉縁のこと。

ex. アキグミ, ミズキ, ハリエンジュ, イタヤカエデ, ナニワズ

### 代表的な葉縁のタイプ



全縁  
(キリ)



鋸歯  
(アジサイ)



重鋸歯  
(シラカンバ)



鈍鋸歯  
(ヤマナラシ)



波状鋸歯  
(左: ブナ 右: カシワ)



けっこく  
欠刻状鋸歯  
(ヤエヤマブキ)



鋸歯の先端部が尾状に伸びる  
(左: クリ 右: クヌギ)



ヨドガワツツジの毛縁と縁毛

葉縁に毛を有するものはもうえん**毛縁**と呼ぶ。

また、葉縁にある毛をえんもう**縁毛**と呼ぶ。

これらは、ツツジ類などに多く見られる。

## V.葉の切れ込み方

鋸歯よりも深く大きな切れ込みのことを**欠刻**と呼び、そうした深い切れ込みを有する葉のことを**分裂葉**と呼ぶ。

欠刻はその形状によって、**羽状裂**と**掌状裂**の2タイプに大別される。

**羽状裂**・・・切れ込みが左右対称に入り、羽状に並ぶもの。  
セイヨウタンポポなどキク科の仲間などに多い。

**掌状裂**・・・切れ込みが基部に向かって入り、掌状となるもの。  
カエデ類やウコギ科などに多く見られる。

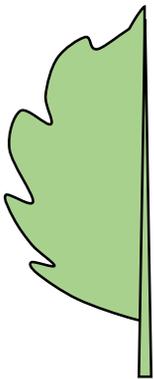
更に羽状裂や掌状裂は切れ込みの度合いによって4タイプに大別される。

**浅裂**・・・切れ込みの程度が比較的浅いもの。

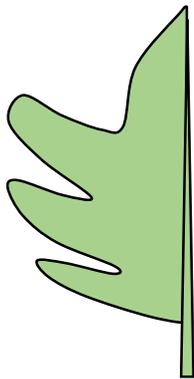
**中裂**・・・葉身の中程まで切れ込みが入るもの。

**深裂**・・・葉身の中程よりも深く切れ込みが入るもの。

**全裂**・・・切れ込みが基部まで入り込むもの。



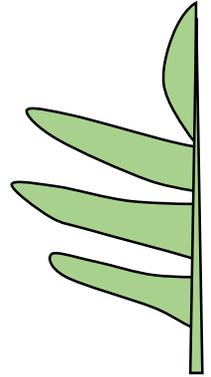
羽状浅裂



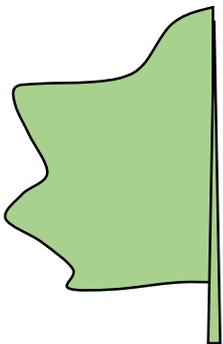
羽状中裂



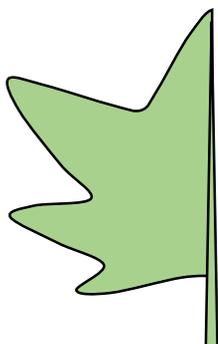
羽状深裂



羽状全裂



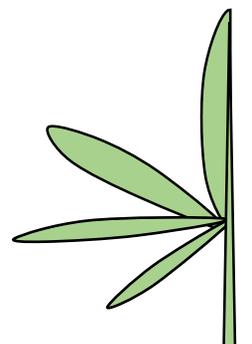
掌状浅裂



掌状中裂



掌状深裂



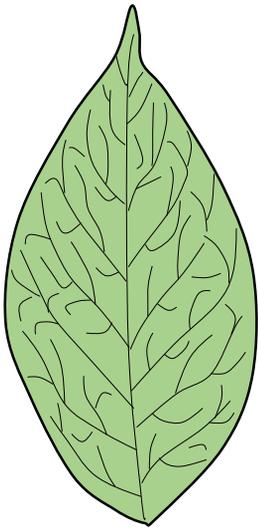
掌状全裂

## VI.葉脈の種類

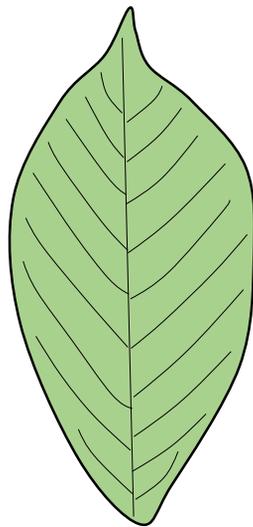
葉身中央に伸びる太い<sup>しゅみやく</sup>主脈と、側方に伸びる細い<sup>そくみやく</sup>側脈に分かれる。

葉脈はその広がり方によって以下のようなタイプに分かれる。

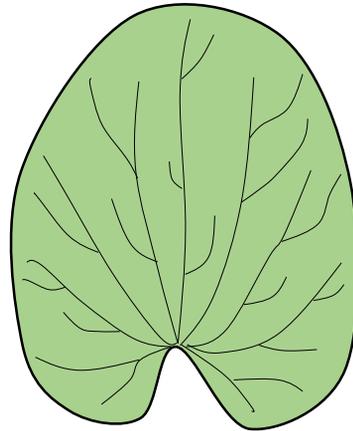
- <sup>もうじょうみやく</sup>網状脈 . . . 葉脈が網目状に葉身全体に広がるもの。
- <sup>うじょうみやく</sup>羽状脈 . . . 主脈の両側から羽状に側脈を出すもの。
- <sup>しょうじょうみやく</sup>掌状脈 . . . 葉身基部から掌状に葉脈が広がるもの。
- <sup>へいこうみやく</sup>平行脈 . . . 葉身の先端から基部まで葉脈が平行に広がるもの。



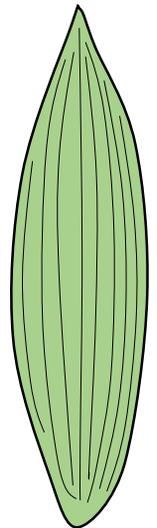
網状脈



羽状脈



掌状脈



平行脈

網状脈として一括りにされる場合もある



イチョウ (左) とワラビ (右) の二又脈

### <sup>ふたまたみやく</sup>二又脈

イチョウや多くのシダ植物などでは、葉脈が二又に分枝して扇状に広がるという特徴を持つ。全体の形状は網状脈に似るが、二又脈は分枝した先で葉脈同士が癒着しない。

## VII.葉の付き方

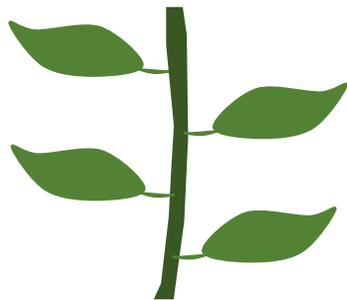
### VII-1.葉序に関する基礎知識

枝に対する葉の付き方を<sup>ようじょ</sup>葉序と呼ぶ。葉序は主に以下の3つに大別される。

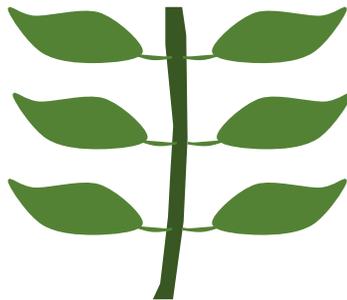
<sup>ごせい</sup>**互生** . . . 茎（枝）の1節につき1枚の葉が付く。  
ex.ケヤマハンノキ, エゾヤマザクラ, ハルニレ

<sup>たいせい</sup>**対生** . . . 茎（枝）の1節につき2枚の葉が対になって付く。  
ex.ミズキ, カツラ, トチノキ, キハダ, ニシキギ

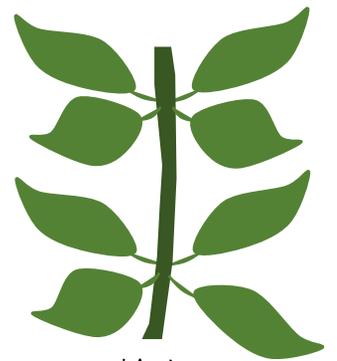
<sup>りんせい</sup>**輪生** . . . 茎（枝）の1節を取り巻くように3枚以上の葉が付く。  
ex.クルマバソウ, ヨツバヒヨドリ, スギナ



互生



対生



輪生

### VII-2.互生葉序の種類

<sup>らせいようじょ</sup>**螺旋葉序** . . . 茎（枝）に対して螺旋状に葉が付くもの。

**ロゼット** . . . 地上茎がほとんど無いために、葉が地際で円盤状に展開されている状態。葉は互生で螺旋状に並ぶ。ロゼットから出る葉を根出葉（ロゼット葉）と呼ぶ。



枝茎に対して平面に並ぶシナノキの葉（左）と螺旋状に並ぶヒメムカシヨモギの葉（右）。

ブタナのロゼット

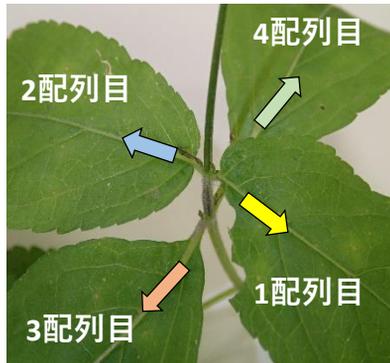
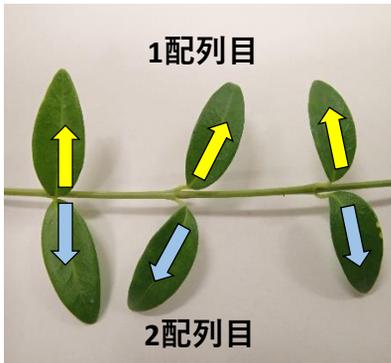
## VII-3. 対生葉序の種類

にれつたいせい

**二列対生** . . . 対生葉序が茎に対して平面的で2配列みられるもの。

じゅうじたいせい

**十字対生** . . . 対生葉序が節毎に直交するもの（4配列を有する）。



ヒメツルニチニチソウ（左）とハエドクソウ（右）の対生葉序。ヒメツルニチニチソウは全ての節で平面的に葉が対生するのに対して、ハエドクソウでは節毎に対生の向きが90°ずつ変化していく。対生葉序を持つ植物の多くは、十字対生であるとされる。

## 紛らわしい葉序



短枝上に束生するカラマツの葉

そくせい

### 束生

互生および対生葉序ではあるものの、節間が極端に短縮することで、1箇所から輪生的に束になって葉が発生しているように見える状態のこと。マツ科などに多い。

ぎりんせい

### 偽輪生

葉の中には厳密には互生や対生葉序に区分されるが、節間が短縮して葉が集まって付くことで、輪生状に見える場合がある。このような葉序を偽輪生と呼ぶ他、図鑑によっては単純に「輪生状」として表記する。ホオノキやミツバツツジ、アカネ属、ヤエムグラ属などに見られる。



輪生に見えるホオノキの枝先



葉序の異なるマユミの枝

### 徒長枝における葉序の変化

徒長枝においては対生葉序の種においても、互生葉序を呈する場合がある。左図は同じマユミの個体から採取した普通の枝と徒長枝。通常の枝は対生だが、徒長枝は互生となっていることが分かる。

## Ⅷ.その他の構造

植物全種に共通した特徴ではありませんが、以下に紹介する構造は特定の種を判別する際に重要なポイントとなります。

たくよう

**托葉** . . . 通常、葉柄の付け根に生じる小さな葉の様な器官。小さく、葉の展開と共に脱落することもあるので目立たない。一般的には、新芽を保護する役割を持つが、種によって様々な形状に変化している。



側生



合生



鞘状 (托葉鞘)



針状

写真左からミヤマザクラ、ノイバラ、ギシギシ、ハリエンジュの托葉

かがいみつせん

**花外蜜腺** . . . 花以外の葉や茎上に存在する蜜腺のこと。蜜でアリを誘引することで、植物にとっての害虫を駆除させる役割があると考えられている。単に蜜腺とも言う。



写真左からエゾヤマザクラ、エゾニワトコ、オオイタドリの花外蜜腺

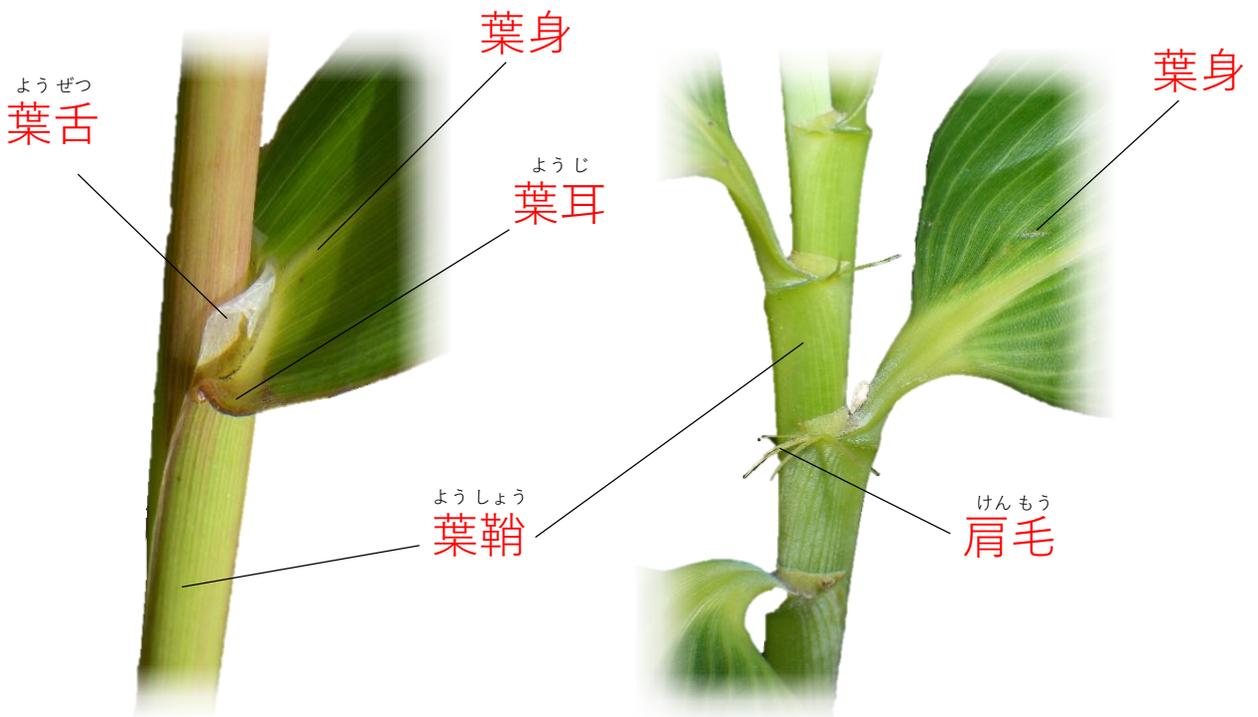
ゆてん  
**油点**

・・・ 葉の細胞間隙などにある、分泌物や油滴が溜まる部分。  
オトギリソウ科やミカン科などに多く見られる。



コゴメバオトギリの黒点（左）とウンシュウミカンの明点（右）

## イネ科の葉に見られる構造



**葉鞘** ・・・ 葉柄が筒状に変化した部分で、茎を抱くように発達する。  
カヤツリグサ科やツユクサ科、タデ科植物などに見られる。

**葉舌** ・・・ 葉鞘の先端部に見られる薄膜状の部分。

**葉耳** ・・・ 葉鞘および茎と接する葉身基部の厚肥した部分。

**肩毛** ・・・ ササ類の葉鞘などに見られる硬い毛状の部分。

## Ⅸ.裸子植物の葉

裸子植物の葉は以下の3つに大別される（ここではイチョウは割愛する）。

しんじょうよう

**針状葉**・・・細くて中脈が不明瞭な葉。スギやネズ、マツ類に見られる。

マツ属の針状葉は種によって二針葉、三針葉、五針葉に分かれる。代表的なものを以下に紹介する。

二針葉・・・クロマツ・アカマツ・モンタナマツ・バンクスマツ

三針葉・・・リギダマツ・テーダマツ・ダイオウショウ

五針葉・・・ゴヨウマツ・ハイマツ・ストローブマツ

せんじょうよう

**線状葉**・・・幅が広く扁平、中脈や気孔帯が明瞭。イチイ科やモミ類、マキ類などに多く見られる。

りんじょうよう

**鱗状葉**・・・葉が扁平で十字対生しながら枝と癒合しており、鱗状に見える。ヒノキやアスナロなどヒノキ科に多い。



二針葉

三針葉

五針葉

針状葉



線状葉

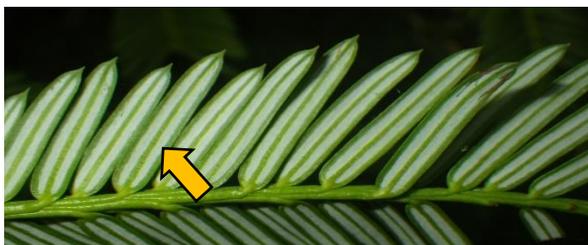


鱗状葉

写真左からモンタナマツ、リギダマツ、ストローブマツ、ハイイヌガヤ、ニオイヒバ

きこうたい

**気孔帯**・・・線状葉の裏面などに見える白色あるいは淡緑色の部分。

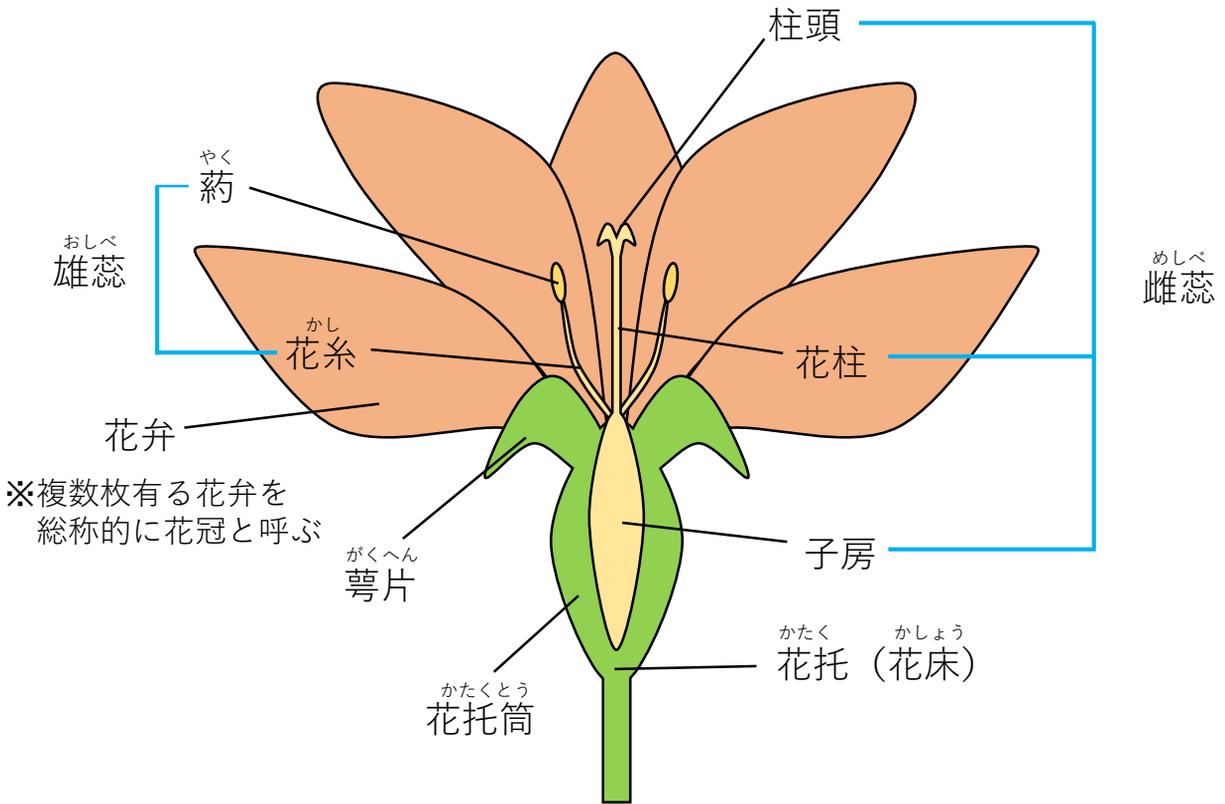


線状葉では白色の気孔帯が中脈を挟んで2列見られるが（左）、鱗状葉ではY、X字状の気孔帯が葉表面に複雑に見られる（右）。

# 花に関する用語

## I.花の造り

### 《一般的な被子植物の両性花の造り》



上図の様な萼片と花冠を有し、それらの区別が明確な花を **両花被花** と呼ぶ。

**無花被花** . . . 花被を欠き、雌蕊と雄蕊のみからなる花。  
ex. ヤナギ科, ドクダミ科, カバノキ科

**単花被花** . . . 花弁が無く、萼片のみからなる花。  
ex. タデ類, ニリンソウ, ミチヤナギ類



ミヤマハンノキ

ハンノキの仲間の雌花は無花被花だが、雄花は花被を持つ。



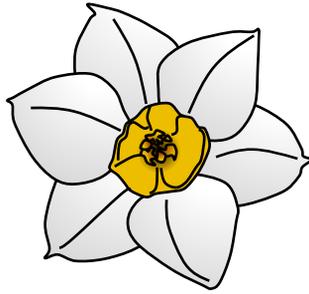
ニリンソウ

花弁に見える白い構造は、実際は萼片。

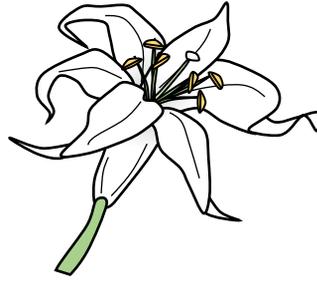
## Ⅱ. 主な花形とその呼び方



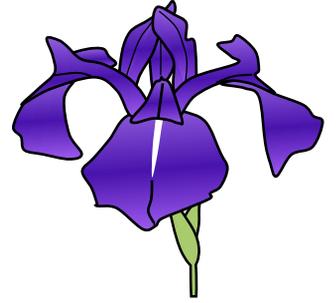
にくすい  
肉穂  
(サトイモ科)



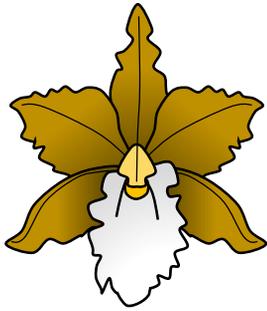
スイセン形  
(スイセン類)



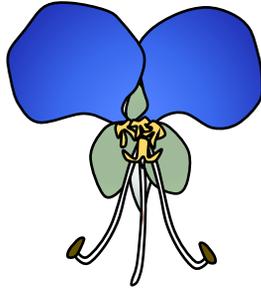
ユリ形  
(ユリ科)



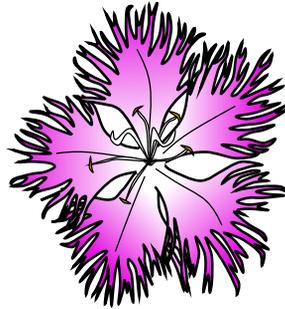
アヤメ形  
(アヤメ科)



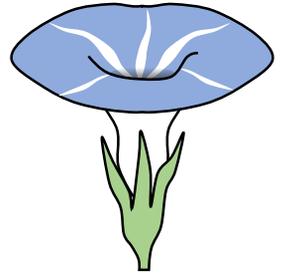
ラン形  
(ラン科)



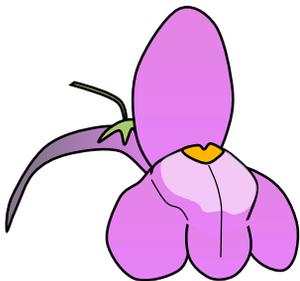
ツユクサ形  
(ツユクサ科)



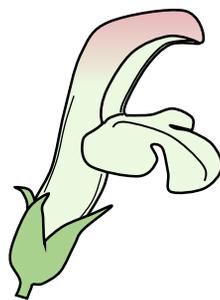
ナデシコ形  
(ナデシコ類)



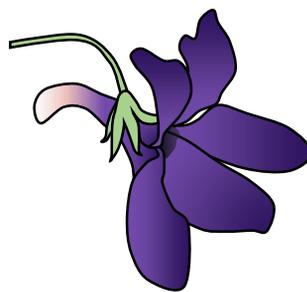
漏斗形  
(ヒルガオ科)



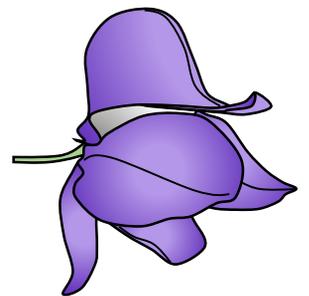
仮面形  
(ゴマノハグサ科)



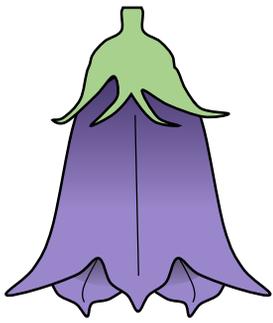
唇形  
(シソ科)



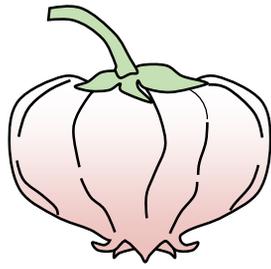
スミレ形  
(スミレ科)



兜形  
(トリカブト類)



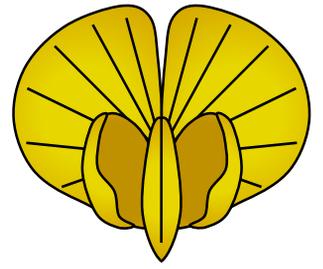
鐘形  
(キキョウ科など)



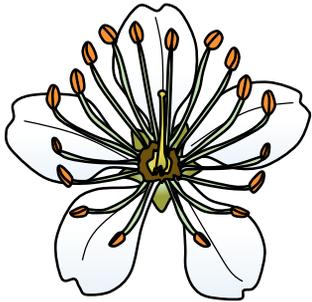
壺形  
(アセビなど)



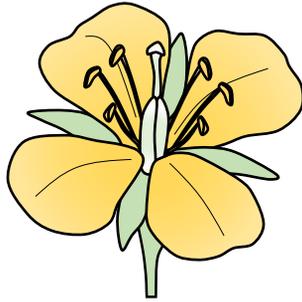
高杯形  
(サクラソウ属)



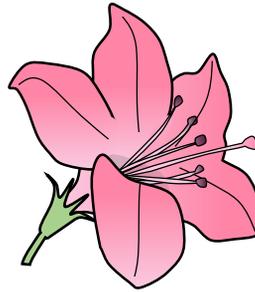
蝶形  
(マメ科)



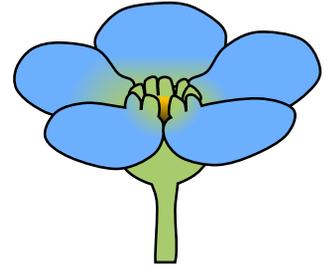
バラ形  
(バラ科)



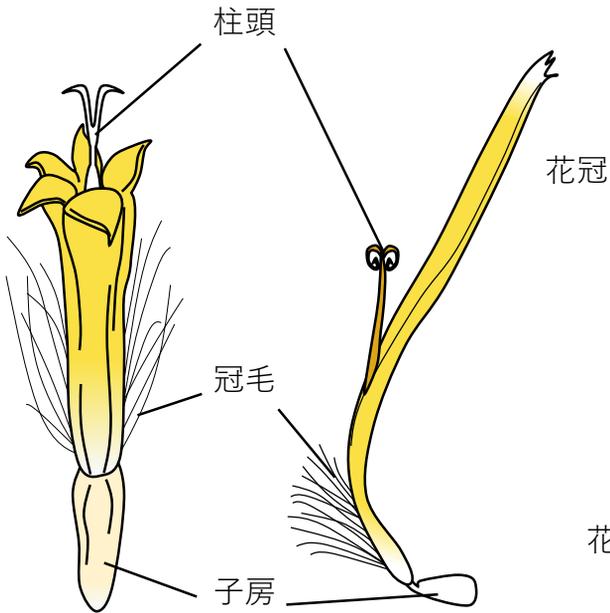
十字花形  
(アブラナ科など)



ツツジ形  
(ツツジ科)

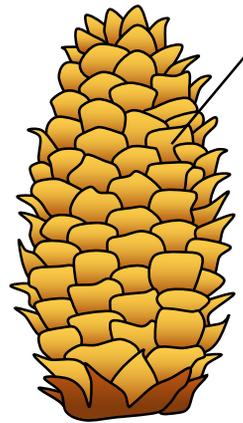


車形  
(ムラサキ科)

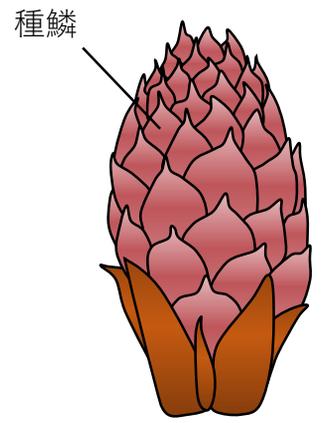


管状花  
(キク科)

舌状花



雄花



雌花



雄花の鱗片



雌花の鱗片

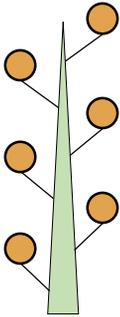
球花  
(マツ類など)

### Ⅲ. 主な花序

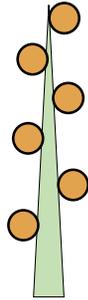
花の付き方には一定の並びがある。こうした花の付き方を<sup>かじょ</sup>花序と呼ぶ。



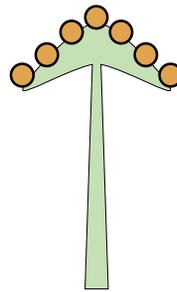
単頂



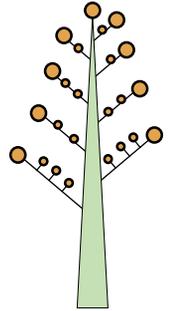
総状



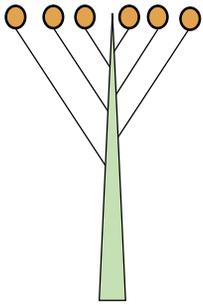
穂状



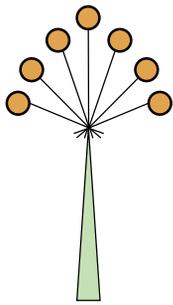
頭状



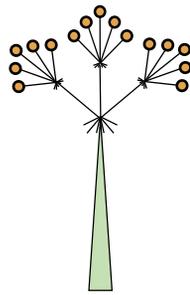
円錐



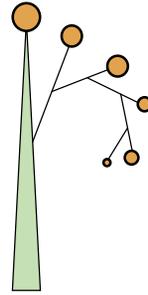
散房



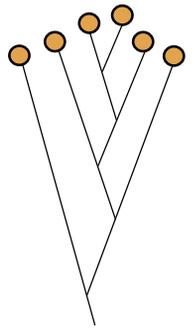
散形



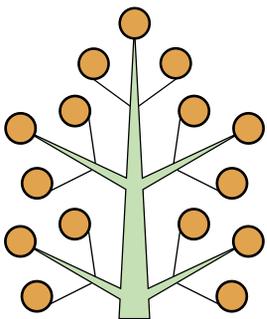
複散形



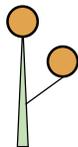
鎌状



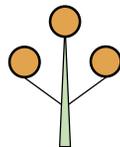
扇形



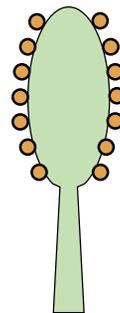
集散



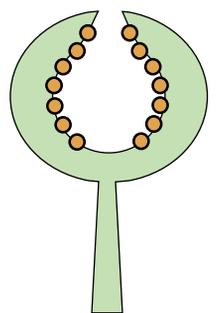
単出集散



単二出集散



肉穂



隠頭

## IV.花の雌雄

花の雌雄は以下の3型に大別出来る。

- めばな  
**雌花** . . . 雄蕊を欠くか、機能不全のもの。
- おばな  
**雄花** . . . 雌蕊を欠くか、機能不全のもの。
- りょうせい か  
**両性花** . . . 雄蕊と雌蕊をどちらも有する花。

単一の性別しか持たない花を**単性花**と呼ぶ。  
たんせい か



カツラの雌花と雄花は別々で、それぞれ形態も大きく異なる。雄花は葯が発達している。



植物の多くは両性花を付ける。雌蕊を中心に雄蕊が配置されていることが多い。

個体の性型は大まかに以下の2型に分けられる。

- しゅういしゅ  
**雌雄異株** . . . 同一の植物個体上には雌花もしくは雄花の片方の単性花しか生じない。
- しゅうどうしゅ  
**雌雄同株** . . . 同一の植物個体上に雌機能と雄機能を有する。

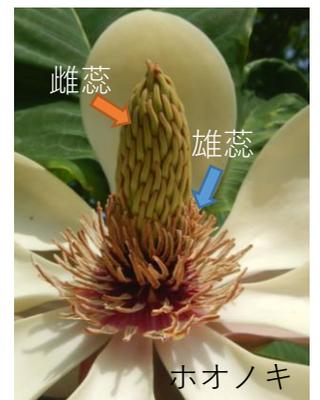
雌雄異株の内、雌花が生じる個体を**雌株**、雄花が生じる個体を**雄株**と呼ぶ。



イチョウは雌雄異株のため、食用になる銀杏は雌株にしか実らない。

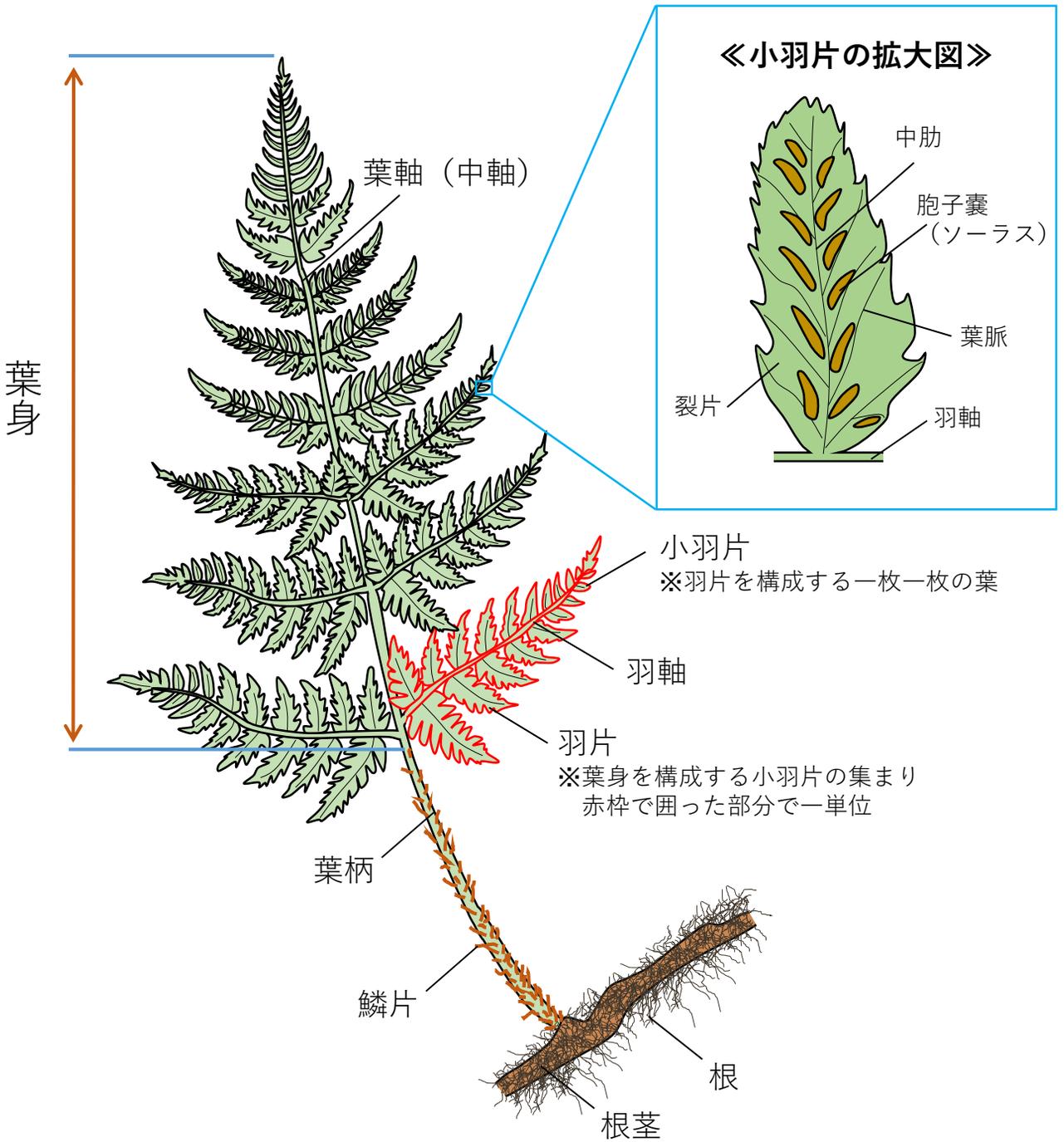


カバノキ科の仲間は同一個体上に雄花と雌花を別々に咲かせる。雌雄同株の中でもこうしたタイプを**雌雄異花同株**と呼び分ける。

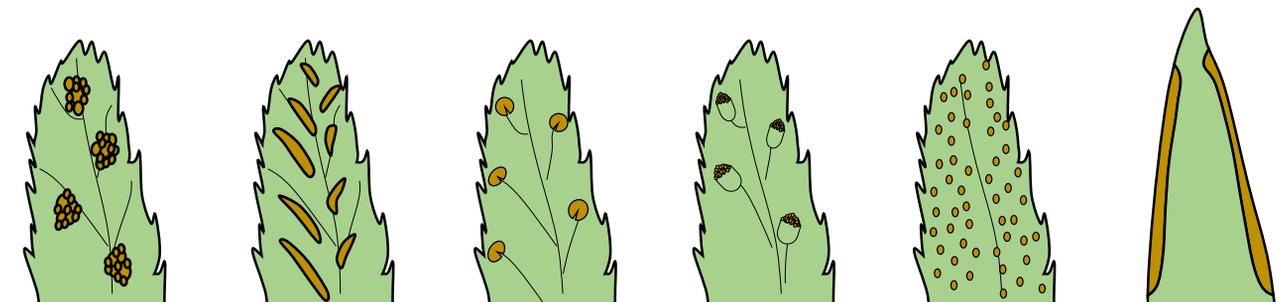


モクレン科の仲間は雄蕊と雌蕊を同じ花に有するタイプの雌雄同株。

しだ  
羊歯類の造り



《主なソーラスの形態》



包膜が無い

線形

円腎形

杯形

円形

偽包膜

# 蘚苔類の造り

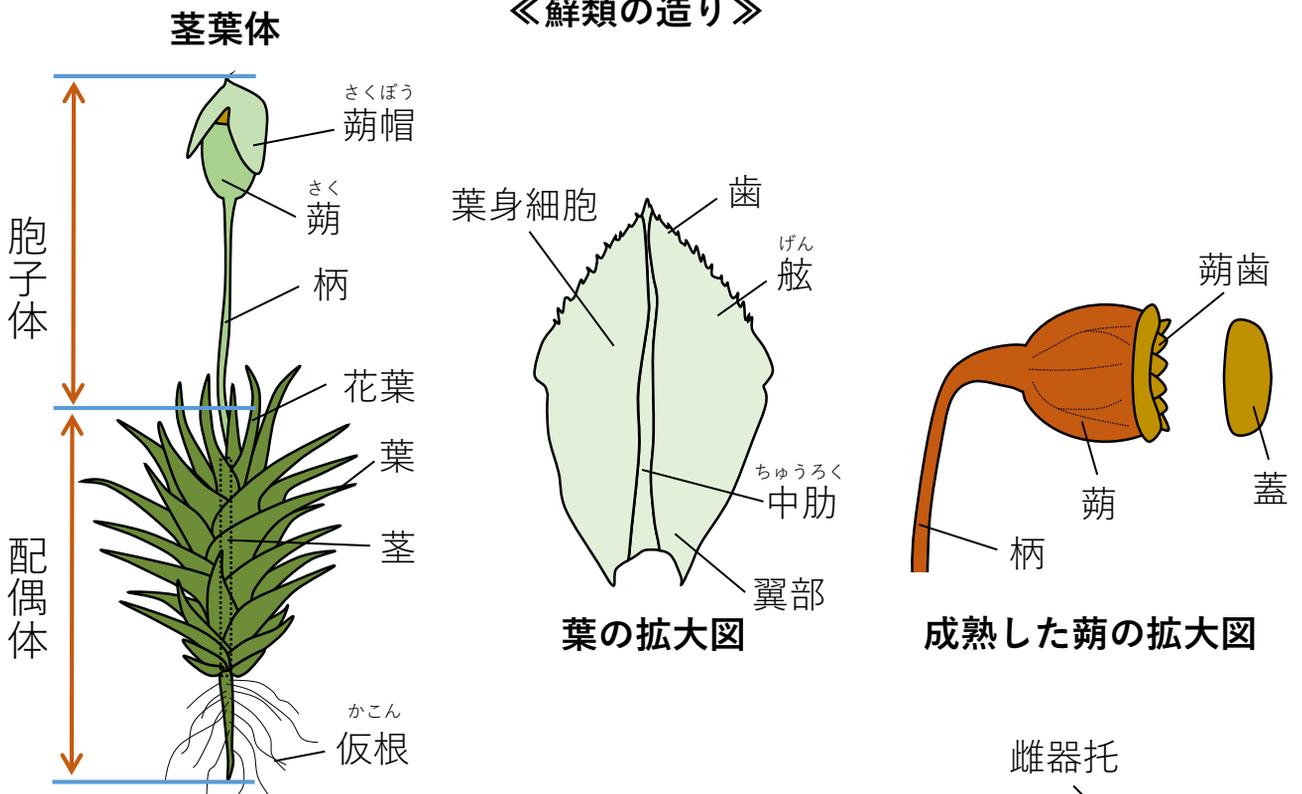
せんるい たいるい

コケの仲間は一般的に**蘚類**、**苔類**、ツノゴケ類の3グループに大別される。ここでは蘚類と苔類について解説する。

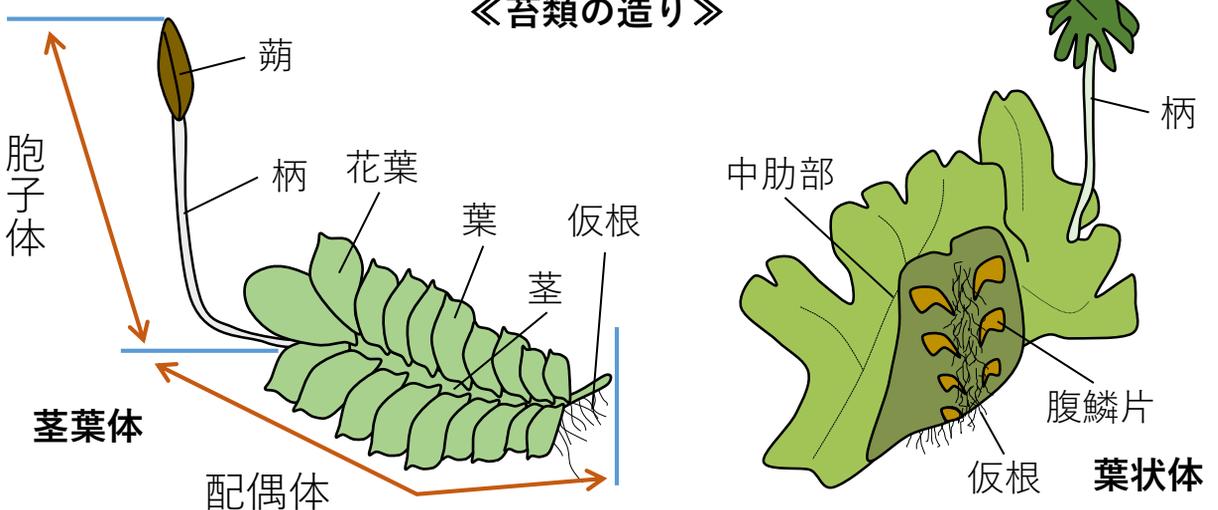
**蘚類** . . . コケ類では最も大きなグループで、多様な形態を持つ。植物体は茎葉体で、葉に主脈状の中肋を持つ。  
ex. スギゴケ類, ハイゴケ類, シッポゴケ類, ミズゴケ類

**苔類** . . . 蘚類に次いで大きなグループ。植物体は茎葉体あるいは葉状体で、葉に中肋を欠く種がいる。  
ex. ゼニゴケ類, ウキゴケ類, ウロコゴケ類, ムクムクゴケ類

## 《蘚類の造り》



## 《苔類の造り》



# 大学構内の赤色の花を付ける植物

## オモダカ目サトイモ科



## ザゼンソウ

*Symplocarpus foetidus* var. *latissima*

- 《分布》 北海道～本州、中国など
- 《花期》 4～5月
- 《大きさ》 10～20 cm
- 《備考》 湿潤な林縁部にやや普通
- 《観察難度》 ★★★★★

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

## ユリ目シュロソウ科



## エンレイソウ

*Trillium apetalon*

- 《分布》 日本、樺太、南千島
- 《花期》 5月
- 《大きさ》 20～50 cm
- 《備考》 森林内に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

## クサシギズラ目ラン科



## サイハイラン

*Cremastra appendiculata*

- 《分布》 日本、中国、朝鮮など
- 《花期》 6月
- 《大きさ》 30～50 cm
- 《備考》 森林内にやや普通
- 《観察難度》 ★★★★★

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

# 大学構内の赤色の花を付ける植物

## クサスギカズラ目ラン科



Photo by Mikoto Kaneko

## ネジバナ

*Spiranthes sinensis*

- 《分布》 日本、ヨーロッパなど
- 《花期》 7～8月
- 《大きさ》 10～40 cm
- 《備考》 明るい草原にやや普通
- 《観察難度》 ★★★☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

## キンポウゲ目ケシ科



Photo by Mikoto Kaneko

## ムラサキケマン

*Corydalis incisa*

- 《分布》 日本、中国
- 《花期》 5～6月
- 《大きさ》 30～50 cm
- 《備考》 明るい草地にやや稀
- 《観察難度》 ★★★★★

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

## ユキノシタ目カツラ科



Photo by Mikoto Kaneko



## カツラ

*Cercidiphyllum japonicum*

- 《分布》 日本、中国、朝鮮
- 《花期》 4月
- 《大きさ》 10～30 m
- 《備考》 南縁緑地に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

# 大学構内の赤色の花を付ける植物

ヤマモガシ目スズカケノキ科



Photo by Mikoto Kaneko

## モミジバスズカケノキ *Platanus × acerifolia*

- 《分布》 園芸品種
- 《花期》 6月
- 《大きさ》 15～35 m
- 《備考》 正門A～Aゲート区間などに植樹
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

ユキノシタ目ユズリハ科



Photo by Mikoto Kaneko

## エゾユズリハ

*Daphniphyllum macropodum subsp. humile*

- 《分布》 北海道～本州日本海側
- 《花期》 5月
- 《大きさ》 1～3 m
- 《備考》 南縁緑地などに普通
- 《観察難度》 ★★★☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

バラ目ニレ科



Photo by Mikoto Kaneko

## オヒョウ

*Ulmus laciniata*

- 《分布》 日本、中国、朝鮮
- 《花期》 4月
- 《大きさ》 10～25 m
- 《備考》 南縁緑地などに普通
- 《観察難度》 ★★★☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

# 大学構内の赤色の花を付ける植物

## バラ目ニレ科



### ハルニレ

*Ulmus davidiana var. japonica*

- 《分布》 日本、中国、樺太など
- 《花期》 4月
- 《大きさ》 15～30 m
- 《備考》 南縁緑地などに普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

## マメ目マメ科



### ヤマハギ

*Lespedeza bicolor*

- 《分布》 日本、中国、朝鮮など
- 《花期》 7～8月
- 《大きさ》 1～3 m
- 《備考》 旧大志寮周辺にやや稀
- 《観察難度》 ★★★★★☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

## マメ目マメ科



### ヤブハギ

*Hylodesmum podocarpum*

- 《分布》 日本
- 《花期》 7～8月
- 《大きさ》 60～100 cm
- 《備考》 森林内に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

# 大学構内の赤色の花を付ける植物

マメ目マメ科



Photo by Mikoto Kaneko

ブルーリスト掲載種

## ムラサキツメクサ

*Trifolium pratense*

- 《分布》 日本、ヨーロッパなど
- 《花期》 5～8月
- 《大きさ》 20～80 cm
- 《備考》 路傍に普通
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所

所見

\_\_\_\_\_

観察日

年 月 日

バラ目バラ科



Photo by Mikoto Kaneko

## エゾヤマザクラ

*Cerasus sargentii* var. *sargentii*

- 《分布》 北海道～本州、樺太など
- 《花期》 5月
- 《大きさ》 15～25 m
- 《備考》 南縁緑地、野外礼拝堂に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所

所見

\_\_\_\_\_

観察日

年 月 日

バラ目バラ科



Photo by Mikoto Kaneko

## ナワシロイチゴ

*Rubus parvifolius*

- 《分布》 日本、中国、朝鮮
- 《花期》 5～6月
- 《大きさ》 1～2 m
- 《備考》 弓道場周辺に稀
- 《観察難度》 ★★★★★☆

観察した場所

所見

\_\_\_\_\_

観察日

年 月 日

# 大学構内の赤色の花を付ける植物

## ニシキギ目ニシキギ科



### ツリバナ

*Euonymus oxyphyllus* var. *oxyphyllus*

- 《分布》 中国
- 《花期》 5月
- 《大きさ》 15～30 m
- 《備考》 南縁緑地にやや普通
- 《観察難度》 ★★★★★

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

## フトモモ目アカバナ科



### アカバナ

*Epilobium pyrricholophum*

- 《分布》 日本、中国、朝鮮など
- 《花期》 6～7月
- 《大きさ》 15～80 cm
- 《備考》 路傍や建物脇に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

## ムクロジ目ムクロジ科



### ハウチワカエデ

*Acer japonicum*

- 《分布》 北海道～本州
- 《花期》 6月
- 《大きさ》 10～15 m
- 《備考》 南縁緑地に普通
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

# 大学構内の赤色の花を付ける植物

ムクロジ目ムクロジ科



## ヤマモミジ

*Acer amoenum* var. *matsumurae*

- 《分布》 北海道～本州
- 《花期》 5月
- 《大きさ》 5～10 m
- 《備考》 南縁緑地に普通
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

ナデシコ目タデ科



## イヌタデ

*Persicaria longiseta*

- 《分布》 日本、アジア
- 《花期》 5～8月
- 《大きさ》 20～40 cm
- 《備考》 路傍などに普通
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

ナデシコ目タデ科



## ミズヒキ

*Persicaria filiformis*

- 《分布》 日本、中国、ヒマラヤ
- 《花期》 8～9月
- 《大きさ》 30～80 cm
- 《備考》 湿潤な林縁部に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

# 大学構内の赤色の花を付ける植物

ナデシコ目タデ科



## アキノウナギツカミ *Polygonum sieboldii*

- 《分布》 日本、中国、朝鮮など
- 《花期》 8～9月
- 《大きさ》 50～100 cm
- 《備考》 湿潤な林縁などに普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

ナデシコ目タデ科



## ミゾソバ *Persicaria thunbergii* var. *thunbergii*

- 《分布》 日本、中国、朝鮮など
- 《花期》 8～9月
- 《大きさ》 30～100 cm
- 《備考》 湿潤な林縁部などに普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

ナデシコ目ナデシコ科



## ウスベニツメクサ *Spargularia rubra*

- 《分布》 日本、ヨーロッパなど
- 《花期》 5～6月
- 《大きさ》 5～25 cm
- 《備考》 荒地や路傍に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

# 大学構内の赤色の花を付ける植物

## ツツジ目ツツジ科



Photo by Mikoto Kaneko

## レンゲツツジ

*Rhododendron molle subsp. japonicum*

- 《分布》 北海道南西部～九州
- 《花期》 5月
- 《大きさ》 1～2 m
- 《備考》 フィールド教育研究センター棟に植樹
- 《観察難度》 ★★★★★☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

## リンドウ目キョウチクトウ科



Photo by Mikoto Kaneko

## オオカモメヅル

*Tylophora aristolochioides*

- 《分布》 日本
- 《花期》 7～8月
- 《大きさ》 1～1.5 m
- 《備考》 暗い森林内に稀
- 《観察難度》 ★★★★★☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

## リンドウ目キョウチクトウ科



Photo by Mikoto Kaneko

## ガガイモ

*Metaplexis japonica*

- 《分布》 日本、中国、朝鮮など
- 《花期》 7～8月
- 《大きさ》 50～100 cm
- 《備考》 明るい草地に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

# 大学構内の赤色の花を付ける植物

## ムラサキ目ムラサキ科



## ヒレハリソウ

*Symphytum officinale*

- 《分布》 日本、ヨーロッパなど
- 《花期》 6～8月
- 《大きさ》 30～90 cm
- 《備考》 荒地や草地に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

## シソ目モクセイ科



## ヤチダモ

*Fraxinus mandshurica*

- 《分布》 北海道～本州、朝鮮
- 《花期》 5月
- 《大きさ》 15～30 m
- 《備考》 南縁緑地、野外礼拝堂に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

## シソ目ハエドクソウ科



## ハエドクソウ

*Hygrocybe turunda f. macrospora*

- 《分布》 日本、インドなど
- 《花期》 7～8月
- 《大きさ》 50～70 cm
- 《備考》 森林内にやや普通
- 《観察難度》 ★★★★★

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

# 大学構内の赤色の花を付ける植物

シソ目シソ科



Photo by Mikoto Kaneko

ブルーリスト掲載種

## ヒメオドリコソウ

*Lamium purpureum*

- 《分布》 日本、ヨーロッパなど
- 《花期》 4～6月
- 《大きさ》 10～25 cm
- 《備考》 路傍に普通
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所

所見

\_\_\_\_\_

観察日

年 月 日

シソ目シソ科



Photo by Mikoto Kaneko

ブルーリスト掲載種

## ホトケノザ

*Lamium amplexicaule*

- 《分布》 日本、ヨーロッパなど
- 《花期》 4～6月
- 《大きさ》 10～30 cm
- 《備考》 畑地や路傍に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所

所見

\_\_\_\_\_

観察日

年 月 日

シソ目シソ科



Photo by Mikoto Kaneko

## ミヤマトウバナ

*Clinopodium micranthum*

- 《分布》 北海道～本州、樺太など
- 《花期》 6～7月
- 《大きさ》 30～70 cm
- 《備考》 林縁部にやや普通
- 《観察難度》 ★★★☆☆

観察した場所

所見

\_\_\_\_\_

観察日

年 月 日

# 大学構内の赤色の花を付ける植物

キク目キク科



## ヒナギク

*Bellis perennis*

- 《分布》 日本、ヨーロッパなど
- 《花期》 4～6月
- 《大きさ》 5～20 cm
- 《備考》 明るい草地に普通
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

キク目キク科



## ハルジオン

*Erigeron philadelphicus*

- 《分布》 日本、北アメリカなど
- 《花期》 5～7月
- 《大きさ》 50～90 cm
- 《備考》 路傍などに普通
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

キク目キク科



## ヒメジョオン

*Erigeron annuus*

- 《分布》 日本、北アメリカなど
- 《花期》 5～7月
- 《大きさ》 50～120 cm
- 《備考》 路傍などに普通
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

# 大学構内の赤色の花を付ける植物

キク目キク科



## アメリカオニアザミ *Cirsium ochrocentrum*

- 《分布》 日本、ヨーロッパ
- 《花期》 6～8月
- 《大きさ》 50～150 cm
- 《備考》 建物脇や草地に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_  
年 月 日

キク目キク科



## セイヨウトゲアザミ *Cirsium arvense*

- 《分布》 日本、ヨーロッパなど
- 《花期》 7～8月
- 《大きさ》 30～150 cm
- 《備考》 荒地にやや稀
- 《観察難度》 ★★★★★

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_  
年 月 日

キク目キク科



## チシマアザミ *Cirsium kamschaticum*

- 《分布》 北海道
- 《花期》 6～7月
- 《大きさ》 1～2 m
- 《備考》 林縁部にやや普通
- 《観察難度》 ★★★★★

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_  
年 月 日

# 大学構内の赤色の花を付ける植物

キク目キク科



## コスモス

*Cosmos bipinnatus*

- 《分布》 日本、メキシコなど
- 《花期》 7～10月
- 《大きさ》 30～120 cm
- 《備考》 明るい草地にやや普通
- 《観察難度》 ★★★☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_  
年 月 日

キク目キク科



## コウリントンポポ

*Pilosella aurantiaca*

- 《分布》 日本、ヨーロッパ
- 《花期》 6～7月
- 《大きさ》 30～50 cm
- 《備考》 路傍や草地に普通
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_  
年 月 日

キク目キク科



## ゴボウ

*Arctium lappa*

- 《分布》 日本、中国、ヨーロッパ
- 《花期》 6～7月
- 《大きさ》 60～120 cm
- 《備考》 路傍や草地にやや普通
- 《観察難度》 ★★★☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_  
年 月 日

# 大学構内の青色や紫色の花を付ける植物

## ツユクサ目ツユクサ科



Photo by Mikoto Kaneko

## ツユクサ

*Commelina communis*

- 《分布》 日本、東アジアなど
- 《花期》 6～7月
- 《大きさ》 15～50 cm
- 《備考》 畑地や路傍に普通
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

## キンポウゲ目ケシ科



Photo by Mikoto Kaneko

## エゾエンゴサク

*Corydalis fumariifolia* subsp. *azurea*

- 《分布》 北海道、樺太など
- 《花期》 4～5月
- 《大きさ》 10～30 cm
- 《備考》 明るい林縁部に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

## キンポウゲ目キンポウゲ科



Photo by Mikoto Kaneko

## エゾトリカブト

*Aconitum sachalinense* subsp. *yezoense*

- 《分布》 北海道
- 《花期》 8～9月
- 《大きさ》 1～2 m
- 《備考》 明るい林縁部にやや普通
- 《観察難度》 ★★★☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

# 大学構内の青色や紫色の花を付ける植物

マメ目マメ科



Photo by Mikoto Kaneko

## ヤブマメ

*Amphicarpaea edgeworthii*

- 《分布》 日本、中国、朝鮮
- 《花期》 7月
- 《大きさ》 1～2 cm
- 《備考》 林縁部にやや普通
- 《観察難度》 ★★★★★

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

キントラノオ目スミレ科



Photo by Mikoto Kaneko

## タチツボスミレ

*Viola grypceras var. grypceras*

- 《分布》 日本、朝鮮、樺太など
- 《花期》 5～6月
- 《大きさ》 10～30 cm
- 《備考》 森林内に普通
- 《観察難度》 ★★★★★

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

キントラノオ目スミレ科



Photo by Mikoto Kaneko

## オオタチツボスミレ

*Viola kusanoana*

- 《分布》 日本、朝鮮、樺太など
- 《花期》 5～6月
- 《大きさ》 10～30 cm
- 《備考》 森林や草地に普通
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

ミズキ目アジサイ科



## アジサイ

*Hydrangea macrophylla* f. *macrophylla*

- 《 分布 》 園芸品種
- 《 花期 》 7～8月
- 《 大きさ 》 1～1.5 m
- 《 備考 》 スキルストラボ棟に植樹
- 《 観察難度 》 ★★☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

リンドウ目リンドウ科



## フデリンドウ

*Gentiana zollingeri*

- 《 分布 》 日本、中国、朝鮮など
- 《 花期 》 5月
- 《 大きさ 》 5～10 cm
- 《 備考 》 明るい森林内に極稀
- 《 観察難度 》 ★★★★★

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

リンドウ目リンドウ科



## ツルリンドウ

*Tripterospermum japonicum*

- 《 分布 》 日本
- 《 花期 》 7～8月
- 《 大きさ 》 40～100 cm
- 《 備考 》 森林内にやや普通
- 《 観察難度 》 ★★★★★

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

# 大学構内の青色や紫色の花を付ける植物

ムラサキ目ムラサキ科



Photo by Mikoto Kaneko

ブルーリスト掲載種

## ノハラムラサキ *Myosotis arvensis*

- 《分布》 日本、ヨーロッパなど
- 《花期》 4～6月
- 《大きさ》 20～50 cm
- 《備考》 路傍などに普通
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

シソ目オオバコ科



Photo by Mikoto Kaneko

ブルーリスト掲載種

## オオイヌノフグリ *Veronica persica*

- 《分布》 日本、ヨーロッパなど
- 《花期》 4～6月
- 《大きさ》 10～25 cm
- 《備考》 建物脇などに普通
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

シソ目オオバコ科



Photo by Mikoto Kaneko

ブルーリスト掲載種

## タチイヌノフグリ *Veronica arvensis*

- 《分布》 日本、ヨーロッパなど
- 《花期》 4～6月
- 《大きさ》 10～30 cm
- 《備考》 建物脇などに普通
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

シソ目シソ科



ウツボグサ

*Prunella vulgaris subsp. asiatica*

- 《分布》 日本、東アジア
- 《花期》 5～7月
- 《大きさ》 10～30 cm
- 《備考》 草地に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

シソ目キリ科



キリ

*Paulownia tomentosa*

- 《分布》 中国
- 《花期》 6月
- 《大きさ》 10～15 m
- 《備考》 旧大志寮周辺に植樹
- 《観察難度》 ★★★★★☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

キク目キク科



エゾノコンギク

*Aster microcephalus var. yezoensis*

- 《分布》 北海道
- 《花期》 8～9月
- 《大きさ》 50～100 cm
- 《備考》 林縁部に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

# 大学構内の黄色の花を付ける植物

## マツ目マツ科



## ストローブマツ

*Pinus strobus*

- 《分布》 アメリカ北東部
- 《花期》 6月
- 《大きさ》 20～50 m
- 《備考》 成池周辺などに植樹
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

## マツ目マツ科



## モンタナマツ

*Pinus mugo*

- 《分布》 アルプス山脈など
- 《花期》 5～6月
- 《大きさ》 2～4 m
- 《備考》 B4号館周辺などに植樹
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

## マツ目マツ科



## カラマツ

*Larix kaempferi*

- 《分布》 北海道～本州中部以北
- 《花期》 4～5月
- 《大きさ》 20～30 m
- 《備考》 C1号館周辺などに植樹
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

# 大学構内の黄色の花を付ける植物

マツ目マツ科



Photo by Mikoto Kaneko

雄花

## トドマツ

*Abies sachalinensis*

- 《分布》 北海道、樺太、南千島
- 《花期》 5月
- 《大きさ》 20～30 m
- 《備考》 南縁緑地などに普通
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

マツ目マツ科



Photo by Mikoto Kaneko

雄花

## ヨーロッパトウヒ

*Picea abies*

- 《分布》 ヨーロッパ北部～東部
- 《花期》 5～6月
- 《大きさ》 20～40 m
- 《備考》 ローン周辺などに植樹
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

マツ目マツ科



雄花

Photo by Mikoto Kaneko

雌花

## アカエゾマツ

*Picea glehnii*

- 《分布》 北海道、南千島など
- 《花期》 5月
- 《大きさ》 20～40 m
- 《備考》 南縁緑地などに普通
- 《観察難度》 ★★★☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

# 大学構内の黄色の花を付ける植物

マツ目コウヤマキ科



## コウヤマキ

*Sciadopitys verticillata*

- 《分布》 本州～九州
- 《花期》 5月
- 《大きさ》 10～30 m
- 《備考》 噴水広場に植樹
- 《観察難度》 ★★★★★☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

ヒノキ目ヒノキ科



## ニオイヒバ

*Thuja occidentalis*

- 《分布》 アメリカ北部
- 《花期》 6月
- 《大きさ》 10～15 m
- 《備考》 中央館周辺などに植樹
- 《観察難度》 ★★☆☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

ヒノキ目ヒノキ科



## メタセコイア

*Metasequoia glyptostroboides*

- 《分布》 中国
- 《花期》 5月
- 《大きさ》 10～30 m
- 《備考》 黒澤記念講堂裏に植樹
- 《観察難度》 ★★★★★☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

# 大学構内の黄色の花を付ける植物

## ヒノキ目イチイ科



### イチイ

*Taxus cuspidata*

- 《分布》 日本
- 《花期》 4月
- 《大きさ》 10～20 m
- 《備考》 中央通りなどに植樹
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

## ヒノキ目イヌガヤ科



### ハイイヌガヤ

*Cephalotaxus harringtonia* var. *nana*

- 《分布》 北海道～本州日本海側
- 《花期》 5月
- 《大きさ》 1～2 m
- 《備考》 野外礼拝堂などに普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

## クサスギカズラ目ラン科



### サルメンエビネ

*Calanthe tricarinata*

- 《分布》 日本、中国、インドなど
- 《花期》 6月
- 《大きさ》 15～25 cm
- 《備考》 森林内に極稀
- 《観察難度》 ★★★★★

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

# 大学構内の黄色の花を付ける植物

クサスギカズラ目ラン科



## トケンラン

*Cremastra unguiculata*

- 《分布》 日本、中国、朝鮮
- 《花期》 6月
- 《大きさ》 30～40 cm
- 《備考》 森林内にやや稀
- 《観察難度》 ★★★★★☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

クサスギカズラ目ラン科



## コケイラン

*Oreorchis patens*

- 《分布》 日本、中国、朝鮮など
- 《花期》 6月
- 《大きさ》 20～30 cm
- 《備考》 森林内にやや普通
- 《観察難度》 ★★★★★☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

キンポウゲ目ケシ科



## クサノオウ

*Chelidonium majus*

- 《分布》 日本、ユーラシアなど
- 《花期》 5月
- 《大きさ》 40～80 cm
- 《備考》 明るい草地にやや稀
- 《観察難度》 ★★★★★☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

# 大学構内の黄色の花を付ける植物

## キンポウゲ目メギ科



### メギ

*Berberis thunbergii*

- 《分布》 本州～九州
- 《花期》 5月
- 《大きさ》 1～2 m
- 《備考》 大学附属病院横草地に植樹
- 《観察難度》 ★★★★★☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

## キンポウゲ目キンポウゲ科



### エゾノリュウキンカ

*Caltha fistulosa*

- 《分布》 北海道～本州、千島など
- 《花期》 5～6月
- 《大きさ》 50～80 cm
- 《備考》 沢線上にやや稀
- 《観察難度》 ★★★★★☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

## キンポウゲ目キンポウゲ科



### フクジュソウ

*Adonis ramosa*

- 《分布》 日本
- 《花期》 4～5月
- 《大きさ》 10～30 cm
- 《備考》 明るい森林内に稀
- 《観察難度》 ★★★★★☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

# 大学構内の黄色の花を付ける植物

キンポウゲ目キンポウゲ科



Photo by Mikoto Kaneko

## ハイキンポウゲ

*Ranunculus repens var. major*

- 《分布》 北海道～本州
- 《花期》 5～6月
- 《大きさ》 20～50 cm
- 《備考》 明るい林縁部に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

ユキノシタ目ユキノシタ科



Photo by Mikoto Kaneko

## ネコノメソウ

*Chrysosplenium grayanum*

- 《分布》 日本
- 《花期》 5月
- 《大きさ》 4～20 cm
- 《備考》 湿潤地にやや普通
- 《観察難度》 ★★★☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

バラ目バラ科



Photo by Mikoto Kaneko

## キンミズヒキ

*Agrimonia pilosa var. japonica*

- 《分布》 日本、中国、朝鮮など
- 《花期》 7～8月
- 《大きさ》 30～150 cm
- 《備考》 森林内に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

# 大学構内の黄色の花を付ける植物

バラ目バラ科



Photo by Mikoto Kaneko

## ダイコンソウ

*Geum japonicum*

- 《分布》 日本、中国
- 《花期》 6～7月
- 《大きさ》 25～60 cm
- 《備考》 明るい草地に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

バラ目バラ科



Photo by Mikoto Kaneko

## オオダイコンソウ

*Geum alepicum*

- 《分布》 北海道～本州、中国など
- 《花期》 6月
- 《大きさ》 60～100 cm
- 《備考》 林縁部などにやや普通
- 《観察難度》 ★★★☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

バラ目バラ科



Photo by Mikoto Kaneko

## カラフトダイコンソウ

*Geum macrophyllum*

- 《分布》 北海道～本州、中国など
- 《花期》 5月
- 《大きさ》 30～80 cm
- 《備考》 林縁部などにやや普通
- 《観察難度》 ★★★☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

# 大学構内の黄色の花を付ける植物

バラ目バラ科



Photo by Mikoto Kaneko

## ミツバツチグリ

*Potentilla freyniana*

- 《分布》 日本、中国、朝鮮など
- 《花期》 5～6月
- 《大きさ》 15～30 cm
- 《備考》 路傍に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

ブナ目カバノキ科



Photo by Mikoto Kaneko

## シラカンバ

*Betula platyphylla var. japonica*

- 《分布》 北海道～本州
- 《花期》 5月
- 《大きさ》 10～30 m
- 《備考》 中央通り、野外礼拝堂に普通
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

ブナ目カバノキ科



Photo by Mikoto Kaneko

## ウダイカンバ

*Betula maximowicziana*

- 《分布》 北海道～本州、千島
- 《花期》 5月
- 《大きさ》 20～30 m
- 《備考》 野外礼拝堂などにやや普通
- 《観察難度》 ★★★★★

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

# 大学構内の黄色の花を付ける植物

ブナ目カバノキ科



Photo by Mikoto Kaneko

## ケヤマハンノキ

*Alnus hirsuta* var. *hirsuta*

- 《分布》 日本、朝鮮、樺太など
- 《花期》 4月
- 《大きさ》 10～20 m
- 《備考》 南縁緑地などに普通
- 《観察難度》 ★★★★★

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

ブナ目カバノキ科



Photo by Mikoto Kaneko

## サワシバ

*Carpinus cordata*

- 《分布》 日本、中国、朝鮮
- 《花期》 5月
- 《大きさ》 10～15 m
- 《備考》 南縁緑地にやや普通
- 《観察難度》 ★★★★★

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

ブナ目カバノキ科



Photo by Mikoto Kaneko

## アサダ

*Ostrya japonica*

- 《分布》 日本、中国、朝鮮
- 《花期》 5月
- 《大きさ》 20～25 m
- 《備考》 南縁緑地に普通
- 《観察難度》 ★★★★★

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

# 大学構内の黄色の花を付ける植物

## カタバミ目カタバミ科



Photo by Mikoto Kaneko

### カタバミ

*Oxalis corniculata*

- 《分布》 日本、全世界的
- 《花期》 4～7月
- 《大きさ》 5～10 cm
- 《備考》 路傍に普通
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

## キントラノオ目オトギリソウ科



Photo by Mikoto Kaneko

### トモエソウ

*Hypericum ascyron*

- 《分布》 日本、中国、朝鮮など
- 《花期》 7月
- 《大きさ》 50～130 cm
- 《備考》 林縁部に稀
- 《観察難度》 ★★★★★☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

## フトモモ目アカバナ科



Photo by Mikoto Kaneko

ブルーリスト掲載種

### メマツヨイグサ

*Oenothera biennis*

- 《分布》 日本、北アメリカ
- 《花期》 7～9月
- 《大きさ》 50～120 cm
- 《備考》 荒地や路傍に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

# 大学構内の黄色の花を付ける植物

ムクロジ目ムクロジ科



Photo by Mikoto Kaneko

## アカイタヤ

*Acer pictum* subsp. *mayrii*

- 《分布》 北海道～本州
- 《花期》 5月
- 《大きさ》 15～20 m
- 《備考》 南縁緑地、野外礼拝堂に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

ムクロジ目ムクロジ科



Photo by Mikoto Kaneko

## イタヤカエデ

*Acer pictum* subsp. *dissectum*

- 《分布》 北海道～本州、中国など
- 《花期》 5月
- 《大きさ》 15～20 m
- 《備考》 南縁緑地などに普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

アオイ目ジンチョウゲ科



Photo by Mikoto Kaneko

## ナニワズ

*Daphne kamtschatica* var. *jezoensis*

- 《分布》 北海道～本州、樺太など
- 《花期》 4月
- 《大きさ》 30～50 cm
- 《備考》 野外礼拝堂にやや普通
- 《観察難度》 ★★★☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

# 大学構内の黄色の花を付ける植物

## アブラナ目アブラナ科



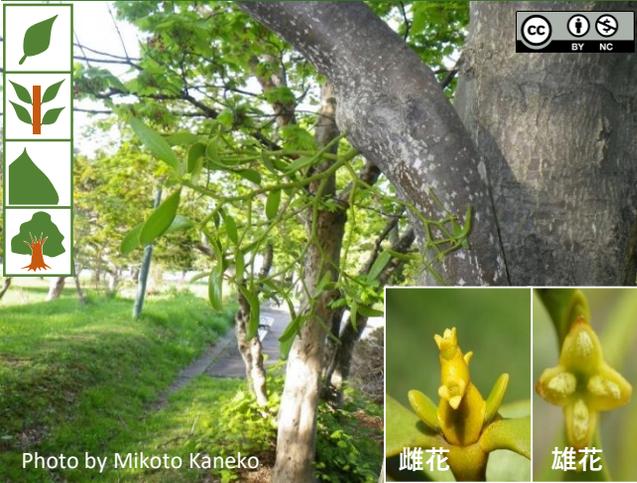
## ハルザキヤマガラシ *Barbarea vulgaris*

- 《分布》 日本、ヨーロッパなど
- 《花期》 5～6月
- 《大きさ》 20～90 cm
- 《備考》 路傍に普通
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_  
年 月 日

## ビャクダン目ビャクダン科



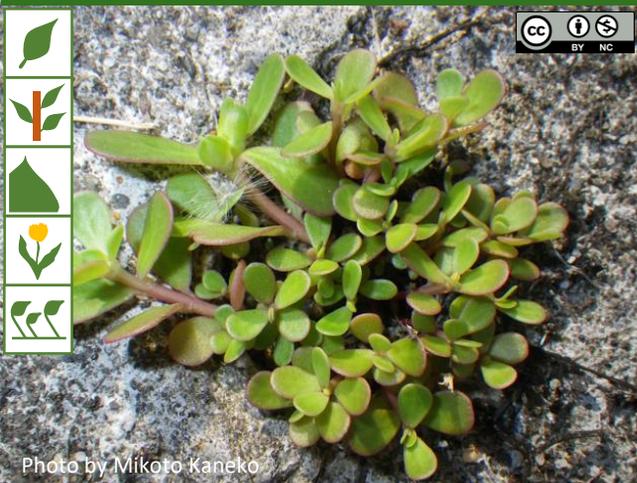
## ヤドリギ *Viscum album subsp. coloratum*

- 《分布》 日本、中国、朝鮮
- 《花期》 5月
- 《大きさ》 50～100 cm
- 《備考》 樹木枝上に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_  
年 月 日

## ナデシコ目スベリヒユ科



## スベリヒユ *Portulaca oleracea*

- 《分布》 日本、全世界的
- 《花期》 7～8月
- 《大きさ》 15～30 cm
- 《備考》 畑地や路傍に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_  
年 月 日

# 大学構内の黄色の花を付ける植物

## ツツジ目サクラソウ科



### コナスビ

*Lysimachia japonica*

- 《分布》 日本、東アジアなど
- 《花期》 5～6月
- 《大きさ》 7～20 cm
- 《備考》 森林内にやや稀
- 《観察難度》 ★★★★★

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

## シソ目ゴマノハグサ科



### ビロードモウズイカ

*Verbascum thapsus*

- 《分布》 日本、ヨーロッパ
- 《花期》 6～7月
- 《大きさ》 1～2 m
- 《備考》 荒地に路傍に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

## キク目キク科



### アキタブキ

*Petasites japonicus subsp. giganteus*

- 《分布》 北海道～本州、樺太など
- 《花期》 4月
- 《大きさ》 10～100 cm
- 《備考》 林縁部に普通
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

# 大学構内の黄色の花を付ける植物

キク目キク科



## オオハンゴンソウ *Rudbeckia laciniata*

- 《分布》 日本、北アメリカなど
- 《花期》 7～9月
- 《大きさ》 50～150 cm
- 《備考》 荒地に普通
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_  
年 月 日

キク目キク科



## セイタカアワダチソウ *Solidago altissima*

- 《分布》 日本、北アメリカなど
- 《花期》 7～9月
- 《大きさ》 1～2.5 m
- 《備考》 荒地に普通
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_  
年 月 日

キク目キク科



## オニノゲシ *Sonchus asper*

- 《分布》 日本、ヨーロッパなど
- 《花期》 6～7月
- 《大きさ》 60～120 cm
- 《備考》 草地に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_  
年 月 日

# 大学構内の黄色の花を付ける植物

キク目キク科



## ノゲシ

*Sonchus oleraceus*

- 《分布》 日本、ヨーロッパなど
- 《花期》 5～7月
- 《大きさ》 50～100 cm
- 《備考》 建物脇や草地に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

キク目キク科



## ノボロギク

*Senecio vulgaris*

- 《分布》 日本、ヨーロッパなど
- 《花期》 4～6月
- 《大きさ》 20～40 cm
- 《備考》 荒地や空き地に普通
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

キク目キク科



## コシカギク

*Matricaria matricarioides*

- 《分布》 日本、東アジアなど
- 《花期》 5～8月
- 《大きさ》 10～50 cm
- 《備考》 路傍に普通
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

# 大学構内の黄色の花を付ける植物

キク目キク科



## トゲチシャ

*Lactuca serriola*

- 《分布》 日本、ヨーロッパ
- 《花期》 6～7月
- 《大きさ》 50～120 cm
- 《備考》 荒地や空き地に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

キク目キク科



## コウゾリナ

*Picris hieracioides* subsp. *japonica*

- 《分布》 日本、樺太
- 《花期》 6～7月
- 《大きさ》 50～150 cm
- 《備考》 路傍や草地に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

キク目キク科



## ブタナ

*Hypochaeris radicata*

- 《分布》 日本、全世界的
- 《花期》 6～7月
- 《大きさ》 30～60 cm
- 《備考》 路傍や草地に普通
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

# 大学構内の黄色の花を付ける植物

キク目キク科



## オニタビラコ

*Youngia japonica*

- 《分布》 日本、中国、インドなど
- 《花期》 6～7月
- 《大きさ》 20～100 cm
- 《備考》 路傍や草地に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

キク目キク科



## エゾタンポポ

*Taraxacum venustum*

- 《分布》 北海道～本州
- 《花期》 5月
- 《大きさ》 20～40 cm
- 《備考》 森林内に極稀
- 《観察難度》 ★★★★★

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

キク目キク科



## セイヨウタンポポ

*Taraxacum officinale*

- 《分布》 日本、全世界的
- 《花期》 4～8月
- 《大きさ》 30～60 cm
- 《備考》 路傍や草地に普通
- 《観察難度》 ★☆☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

# 大学構内の黄色の花を付ける植物

キク目キク科



Photo by Mikoto Kaneko

## ハナニガナ

*Ixeridium dentatum*

- 《分布》 日本
- 《花期》 6～7月
- 《大きさ》 40～80 cm
- 《備考》 林縁部などにやや普通
- 《観察難度》 ★★★☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

キク目キク科



Photo by Mikoto Kaneko

ブルーリスト掲載種

## ヒメチチコグサ

*Gnaphalium uliginosum*

- 《分布》 日本、東アジアなど
- 《花期》 7～9月
- 《大きさ》 10～30 cm
- 《備考》 荒地に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

キク目キク科



Photo by Mikoto Kaneko

## ミヤマヤブタバコ

*Carpesium triste*

- 《分布》 日本、中国、朝鮮など
- 《花期》 7～8月
- 《大きさ》 40～100 cm
- 《備考》 森林内にやや稀
- 《観察難度》 ★★★☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

# 大学構内の白色の花を付ける植物

センリョウ目センリョウ科



## ヒトリシズカ

*Chloranthus quadrifolius*

- 《分布》 日本、中国、朝鮮など
- 《花期》 5～6月
- 《大きさ》 10～50 cm
- 《備考》 森林内にやや普通
- 《観察難度》 ★★★☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

モクレン目モクレン科



## キタコブシ

*Magnolia kobus var. borealis*

- 《分布》 北海道～本州中北部
- 《花期》 4月
- 《大きさ》 15～20 m
- 《備考》 南縁緑地などに普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

モクレン目モクレン科



## ホオノキ

*Magnolia obovata*

- 《分布》 日本、中国など
- 《花期》 6月
- 《大きさ》 15～20 m
- 《備考》 南縁緑地などに普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

# 大学構内の白色の花を付ける植物

オモダカ目サトイモ科



## ミズバショウ

*Lysichiton camtschatcensis*

- 《分布》 北海道～本州、樺太など
- 《花期》 4～5月
- 《大きさ》 30～80 cm
- 《備考》 沢線上にやや稀
- 《観察難度》 ★★★★★☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

ユリ目シュロソウ科



## ミヤマエンレイソウ

*Trillium tschonoskii*

- 《分布》 日本、中国、朝鮮など
- 《花期》 5月
- 《大きさ》 20～40 cm
- 《備考》 森林内にやや普通
- 《観察難度》 ★★★★★☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

ユリ目シュロソウ科



## オオバナノエンレイソウ

*Trillium camschatcense*

- 《分布》 北海道～本州、中国など
- 《花期》 5月
- 《大きさ》 30～70 cm
- 《備考》 森林内に普通
- 《観察難度》 ★★☆☆☆☆

観察した場所 \_\_\_\_\_ 所見 \_\_\_\_\_

観察日 \_\_\_\_\_

年 月 日

# 大学構内の白色の花を付ける植物

## ユリ目イヌサフラン科



Photo by Mikoto Kaneko

## ホウチャクソウ

*Disporum sessile*

- 《分布》 日本、ロシアなど
- 《花期》 5～6月
- 《大きさ》 30～60 cm
- 《備考》 森林内にやや普通
- 《観察難度》 ★★★☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

## ユリ目ユリ科



Photo by Mikoto Kaneko

## オオウバユリ

*Cardiocrinum cordatum* var. *glehnii*

- 《分布》 北海道～本州
- 《花期》 6～7月
- 《大きさ》 1～2 m
- 《備考》 林縁部に普通
- 《観察難度》 ★★★☆☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日

## ユリ目ユリ科



Photo by Mikoto Kaneko

## ツバメオモト

*Clintonia udensis*

- 《分布》 北海道～本州、北アジア
- 《花期》 5～6月
- 《大きさ》 15～30 cm
- 《備考》 森林内に稀
- 《観察難度》 ★★★★★☆

観察した場所

所見

観察日

年 月 日